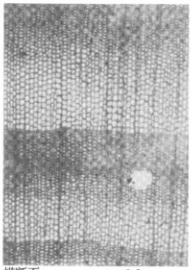
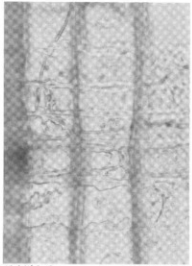
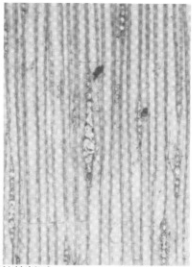
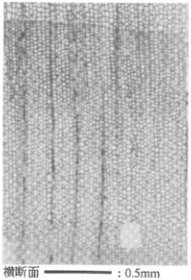
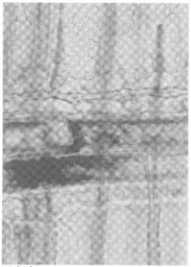

横断面 ——— ：0.5mm


放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

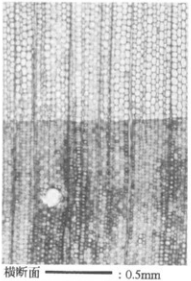
16. Ⅷ区　pit-R　建築部材　杭(支柱)　マツ属複維管束亜属

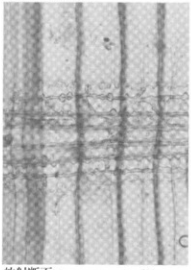

横断面 ——— ：0.5mm

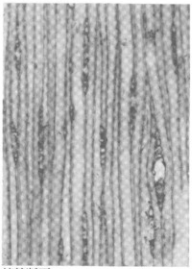

放射断面 ——— ：0.05mm

接線断面 ——— ：0.2mm

17. Ⅷ区　pit-I　建築部材　柱　マツ属複維管束亜属

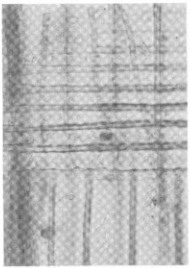

横断面 ——— ：0.5mm


放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

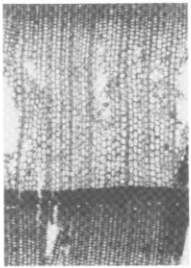
18. Ⅷ区　SK07　建築部材　板材　マツ属複維管束亜属

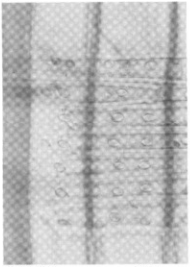
横断面 ——— ：0.5mm

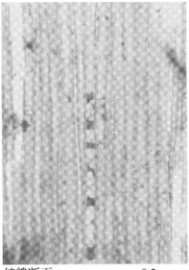

放射断面 ——— ：0.05mm

接線断面 ——— ：0.2mm

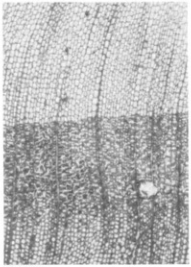
19. Ⅲ区　SD301　履物　下駄　サワラ

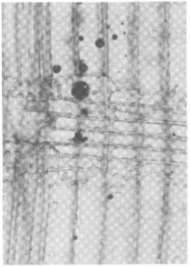

横断面 ——— ：0.5mm

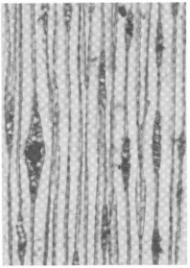

放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

20. Ⅷ区　SK01　生活用具　桶　側板　スギ

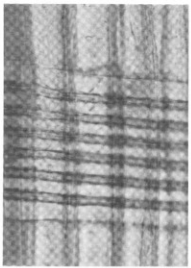

横断面 ——— ：0.5mm

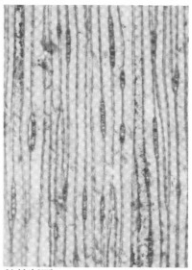

放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

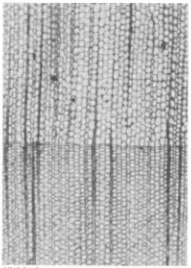
21. Ⅷ区　SK01　加工木　マツ属複維管束亜属

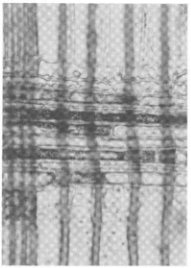
横断面 ——— ：0.2mm

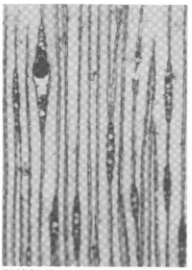

放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

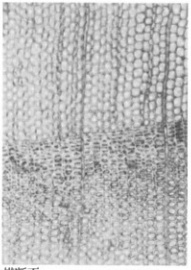
22. Ⅷ区　SK01　生活用具　膳　底板　ヒノキ

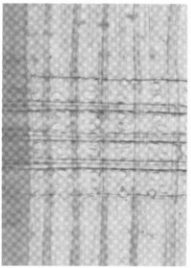

横断面 ——— ：0.5mm


放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

23. Ⅷ区　SK01　加工木　板材　マツ属複維管束亜属

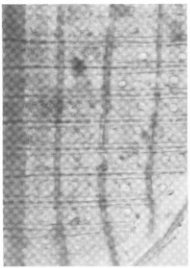

横断面 ——— ：0.2mm


放射断面 ——— ：0.05mm

接線断面 ——— ：0.2mm

24. Ⅷ区　SK01　建築部材　ヒノキ科

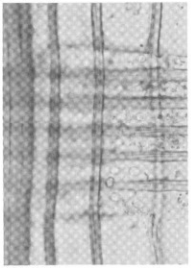
横断面 ——— ：0.5mm

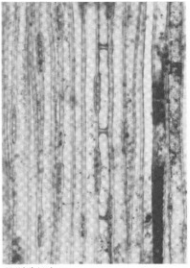

放射断面 ——— ：0.05mm

接線断面 ——— ：0.2mm

25. Ⅷ区　SK01　生活用具　桶　側板　サワラ

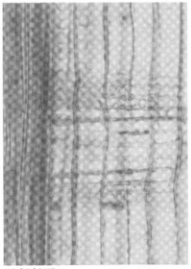
横断面 ——— ：0.5mm

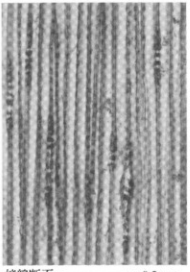

放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

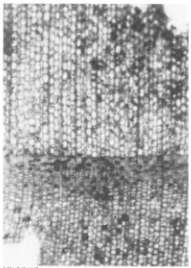
26. Ⅷ区　SK01　加工木　サワラ

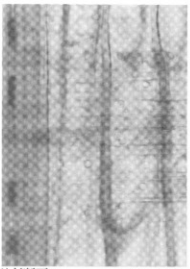
横断面 ——— ：0.5mm

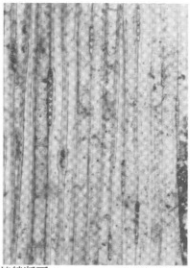

放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

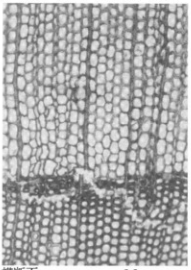
27. Ⅷ区　SK01　加工木　マツ属複維管束亜属

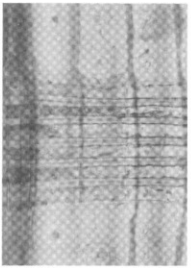

横断面 ——— ：0.5mm

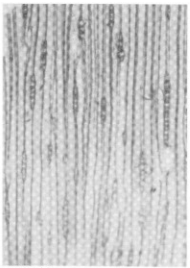

放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

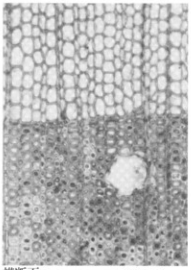
28. Ⅷ区　SK01　加工木　サワラ

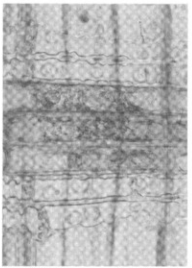

横断面 ——— ：0.2mm

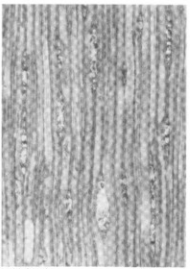

放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

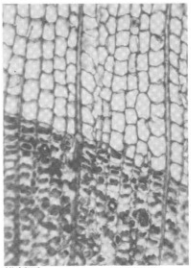
29. Ⅷ区　SK01　生活用具　曲物　ヒノキ


横断面 ——— ：0.2mm


放射断面 ——— ：0.05mm

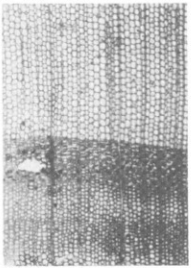

接線断面 ——— ：0.2mm

30. Ⅷ区　SK01　建築部材　マツ属複維管束亜属



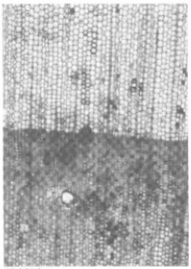
横断面 ——— ：0.2mm　放射断面 ——— ：0.05mm　接線断面 ——— ：0.2mm

31. Ⅷ区　SK06　加工木　モミ属



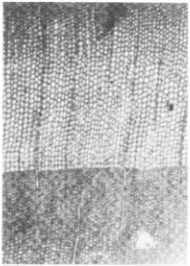
横断面 ——— ：0.5mm　放射断面 ——— ：0.05mm　接線断面 ——— ：0.2mm

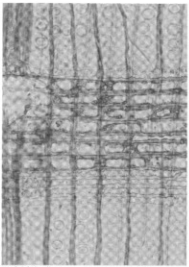
32. Ⅷ区　SK01　加工木　マツ属複維管束亜属

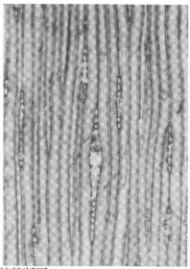


横断面 ——— ：0.5mm　放射断面 ——— ：0.05mm　接線断面 ——— ：0.2mm

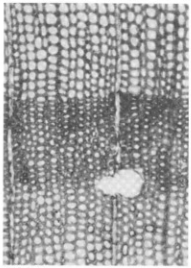
33. Ⅷ区　SK01　生活用具　桶　側板　マツ属複維管束亜属


横断面 ——— ：0.5mm

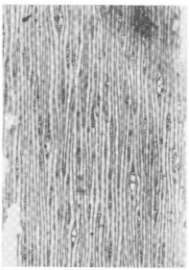

放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

34. Ⅷ区　SK01　建築部材　マツ属複維管束亜属

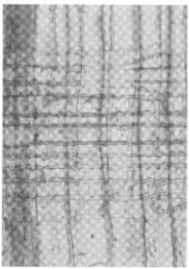

横断面 ——— ：0.2mm

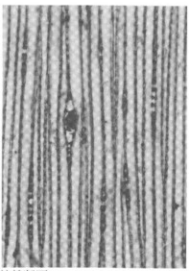
放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.5mm

35. Ⅷ区　SK01　加工木　マツ属複維管束亜属

横断面 ——— ：0.5mm

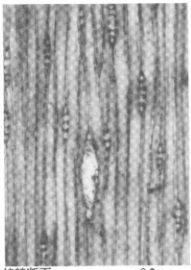

放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

36. Ⅷ区　SK01　建築部材　杭(支柱)　マツ属複維管束亜属

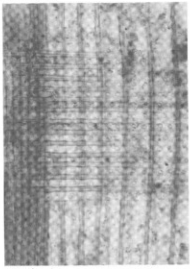
横断面 ——— ：0.5mm

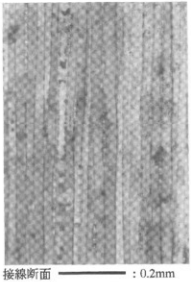
放射断面 ——— ：0.05mm


接線断面 ——— ：0.2mm

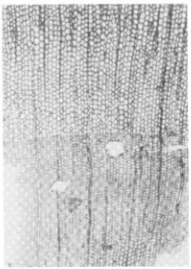
37. Ⅷ区　SK01　加工木　マツ属複維管束亜属

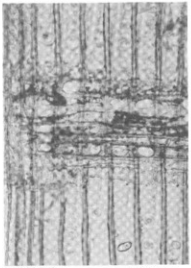
横断面 ——— ：0.5mm

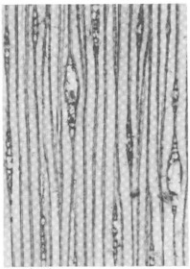

放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

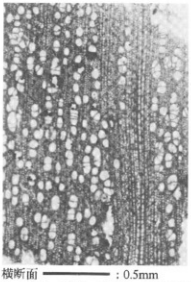
38. Ⅷ区　SK01　生活用具　桶　側板　スギ

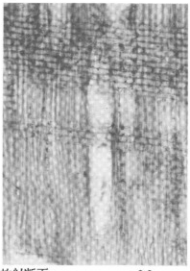

横断面 ——— ：0.5mm

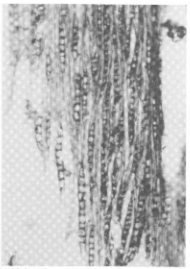

放射断面 ——— ：0.1mm


接線断面 ——— ：0.2mm

39. Ⅷ区　SK01　建築部材　杭(支柱)　マツ属複維管束亜属


横断面 ——— ：0.5mm


放射断面 ——— ：0.2mm


接線断面 ——— ：0.2mm

40. Ⅷ区　SK01　加工木　ハンノキ属ハンノキ節

高松市鬼無藤井遺跡出土の中世人骨

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長，医学博士　松下孝幸*

【キーワード】：香川県，中世人骨，保存不良，柱状大腿骨

はじめに

香川県高松市鬼無町藤井に所在する鬼無藤井遺跡の1998年（平成10年）の発掘調査で人骨が2体出土した。この遺跡は縄文時代から江戸時代までの遺跡であるが，弥生時代前期の遺構が主体をなしている遺跡である。今回検出された2体の人骨は室町時代に属する中世人骨で，2体の人骨はお互いに近接した場所から発見されており，頭位も埋葬姿勢も同じであった。

四国から出土した中世人骨の例は，愛媛県八幡浜市ウラショウジ遺跡（松下，1999），同県松山市の古照遺跡（松下，1998b），七反地遺跡（松下，印刷中）の例があり，また，香川県円通寺遺跡（松下，印刷中）からも中世の火葬骨が出土している。ウラショウジ遺跡からは2体，古照遺跡からは1体，七反地遺跡からは5体の中世人骨が，円通寺遺跡からは1体分の火葬骨が出土している。

ウラショウジ遺跡から出土した男女2体の中世人骨は備前焼の大甕から検出されたが，人骨の量が少なく，また残り方が不自然なことから改葬された可能性がある。この中世人は男女とも頑丈の特徴はわからなかったが，四肢骨はともに細く，きゃしゃな傾向が認められた。

筆者は香川県での中世人骨の出土例を円通寺遺跡から出土した火葬骨以外知らないので，今回の人骨に期待していたが，人骨が出土してから期間がたちすぎており，人骨の保存状態が著しく悪くなっていた。人骨は埋葬状態のまま土ごと取り上げられていたが，骨表面が痛みすぎており，大部分の骨はボロボロ，バラバラ状態であった。保存処理を施しながら人骨を土から慎重に取り上げ，人類学的観察や計測をおこない，計測ができた人骨については周辺地域の資料と比較し，特徴をできるだけ明らかにしようと努めた。その結果を報告しておきたい。

資　料

今回の発掘調査で出土した人骨は2体で，いずれも埋葬状態の姿勢を保った状態で検出された。埋葬姿勢は仰臥屈葬で，下肢骨を強く曲げていた。2体とも頭位は北。人骨の残りは一見良さそうであるが，筆者が人骨の調査・鑑定依頼を受けた時点では，骨の表面がかなり痛んでおり，取り上げることができる人骨は多くはなかった。実測図や写真を見る限り，埋葬姿勢に乱れはないようで，ほぼ全身の骨が残っていた。しかし，前述しているように，観察や計測ができたのはごく一部の骨に限られていた。

今回出土した2体の人骨は表1に示すように，男性が1体と女性が1体である。年齢区分については表2のとおりである。

計測方法は，Martin-Saller（1957）によった。

* Takayuki　MATSUSHITA
The Doigahama Site Anthropological Museum〔土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム〕

この2体の人骨は考古学的所見から，中世（室町）に所属する人骨と推定されている。

表1　出土人骨一覧（Table 1.List of skeletons）

人骨番号	性別	年齢	備考（頭型、推定身長値など）
1号人骨	男性	壮年	仰臥屈葬
2号人骨	女性	不明	仰臥屈葬

表2　年齢区分　（Table 2.Division of age）

年齢区分		年　齢
未成人	乳児	1歳未満
	幼児	1歳～5歳（第一大臼歯萌出直前まで）
	小児	6歳～15歳（第一大臼歯萌出から第二大臼歯歯根完成まで）
	成年	16歳～20歳（蝶後頭軟骨結合癒合まで）
成人	壮年	21歳～39歳（40歳未満）
	熟年	40歳～59歳（60歳未満）
	老年	60歳以上

注）成年という用語については土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査報告書（1996）を参照されたい。

なお，本人骨の考察にあたっては，比較資料として山口県の土井ヶ浜（松下，1996），吉母浜（中橋，1985），高野（松下，1999），瑠璃光寺（松下・他，1988），大分県の立石（内藤，1974），愛媛県の七反地（松下，2001），ウラショウジ（松下，1999），広島県の月見城（松下，1987b），寄倉（池山，1980），助平（松下・他，1992），中筋古墓（松下，未刊行），北九州市の御普請所跡（松下，印刷中），鎌倉材木座（香原，1956）の各遺跡から出土した中世人骨を用いた。

所　見

1号人骨も2号人骨もほぼ全身の骨が残っていたが，取り上げて，観察や計測ができた骨は著しく少なかった。以下，取り上げることができた人骨や復元ができて計測や観察ができた人骨について記載していくことにする。なお，計測できた人骨については計測値を文末に掲載している。

1号人骨（男性，壮年）

1．頭蓋

脳頭蓋を取り上げることができた。前頭部と後頭骨を観察することが可能で，いずれも頭蓋壁はかなり厚い。とくに外後頭隆起部はかなり厚く，18㎜もある。外後頭隆起の比較的発達は良好で，上項線も明瞭である。縫合は冠状縫合，矢状縫合，ラムダ縫合のそれぞれ一部が観察できた。冠状縫合の一部は内外両板が癒合しているが，矢状縫合やラムダ縫合の一部はおそらく両板ともまだ開離していたものと思われる。外耳道の観察はできない。前頭部は眉間から後方へ傾斜しており，男性頭蓋の特徴を示している。眉上弓は失われており，正確には観察できないが，残存部分から推測すれば，かなり隆起していたようである。

下顎骨も残っていたが，取り上げることができなかった。右側下顎枝が観察できたが，径はやや大きく，下顎枝の高径も高そうである。

2．歯

歯は下顎の右側部分に釘植していたにすぎない。残存歯を歯式を示す次のとおりである。

・・・543／／ ｜ ／／／／／／／／

〔●：歯槽閉鎖　○：歯槽開存　／：不明，番号は歯種〕

〔1：中切歯，2：側切歯，3：犬歯，4：第一小臼歯，5：第二小臼歯，6：第一大臼歯，7：第二大臼歯，8：第三大臼歯〕以下同じ

咬耗度はBrocaの3度である。また，歯の咬合形式は不明である。

3．四肢骨

（1）上肢骨

左右の上腕骨を取り上げることができたが，ほとんど復元できない。観察したところでは，径はそれほど小さいものではなさそうである。三角筋粗面などの筋付着部の観察はできなかった。

橈骨と尺骨が残存していたが，ともに取り上げることができなかった。観察したとことではその径はやや大きい。

（2）下肢骨

①大腿骨

左右とも残っていたが，取り上げて復元が可能だったのは左側骨体のみである。骨体の径はやや小さく，粗線そのものは明瞭であるが，骨体両側面の後方への発達は悪い。

計測値は，骨体中央矢状径が25㎜（左），横径は27㎜（左）で，骨体中央断面示数は92.59（左）となり，粗線や骨体両側面の後方への発達はきわめて悪い。骨体中央周は81㎜（左）で，骨体は細い。骨体上部の計測はできない。

4．性別・年令

性別は，外後頭隆起が強く隆起していることから，男性と推定した。年令は，冠状縫合の一部には内外両板に癒合がみられるが，矢状縫合とラムダ縫合は内外両板とも開離していたようなので，壮年としておきたい。

2号人骨（女性，年齢不明）

1．頭蓋

頭蓋は取り上げることができなかった。従って，頭型や顔面の形態を知ることはできなかった。

2．歯

上顎骨の歯槽突起の一部には歯が釘植していた。また下顎骨の前部の歯槽部が観察できた。遊離歯や歯槽の状態を歯式で示すと次のとおりである。

7654321	1234567
7654・・1	12／4567

第三大臼歯は4本とも未萌出である。咬耗度はBrocaの1～2度である。また，歯の咬合形式は不明である。

3．四肢骨

（1）上肢骨

①上腕骨

右側が原形を保っており，なんとか取り上げることができた。骨体の径は細いが，扁平である。三角筋粗面の様態は不明である。

計測値は，中央最大径が19㎜（右），中央最小径は15㎜（右）で，骨体断面示数は78.95（右）となり，骨体の扁平性は弱い。骨体最小周は53㎜（右），中央周は56㎜（右）で，骨体は細い。

②橈骨

右側を取り上げることができた。骨体はかなり細いが，骨間縁はよく発達している。

（2）下肢骨

①大腿骨

かろうじて右側を取り上げ，復元することができた。骨体は細いが，粗線の発達は良好である。また，骨体上部には扁平性は認められない。

計測値は，骨体中央矢状径が25㎜（右），横径は21㎜（右）で，骨体中央断面示数は119.05（右）となり，粗線や骨体両側面の後方への発達は良好である。骨体中央周は72㎜（右）で，骨体は細い。また，上骨体断面示数は87.50（右）となり，骨体上部には扁平性は認められない。

4．性別・年齢

性別は，大腿骨など四肢骨の径がかなり小さいことから，女性と推定した。年齢は縫合を観察することができなかったので，不明である。

考　察

計測が可能だった女性の上腕骨と男女の大腿骨について，周辺地域の中世人と比較してみた。

1．上顎骨

表3は女性上顎骨の比較表である。中央周で，骨体の大きさを比較してみると，本例は56㎜しかないが，この値は愛媛県松山市の七反地よりも大きく，山口県の吉母浜よりもわずかに小さい。骨体最小周も七反地よりも小さく，吉母浜よりもわずか小さく，大分県の立石に一致する。骨体断面示数は七反地よりはやや小さいが，吉母浜，立石よりも大きく，骨体の扁平性はあまり強くないことがわかる。

表3　上腕骨計測値（女性，右，㎜）(Table 3. Comparison of measurements and indices of female right humeri)

	鬼無藤井 中世人 香川県		七反地 中世人 愛媛県 （松下）		吉母浜 中世人 山口県 （中橋・他）		立　石 中世人 大分県 （内藤）	
	n	M	n	M	n	M	n	M
5.　中央最大径	1	19	2	18.00（左）	28	20.0	2	20.00（左）
6.　中央最小径	1	15	2	14.50（左）	28	14.5	2	13.00（左）
7.　骨体最小周	1	53	2	51.50（左）	28	54.0	2	53.00（左）
7(a). 中　央　周	1	56	2	54.50（左）	28	57.4		－
6/5　骨体断面示数	1	78.95	2	80.56（左）	28	73.0	2	65.00（左）

2．大腿骨

表4は男性大腿骨の計測値の比較表である。骨体の大きさを骨体中央周の計測値で比較してみると，この値が90㎜を超える大分県の立石，広島県の宮倉，助平よりは小さく，また北九州市の御普請所跡，山口県の吉母浜，高野，瑠璃光寺，愛媛県の七反地，広島県の中筋，月見城，神奈川県の林本堂よりも小さく，土井ヶ浜の79㎜や愛媛県のウラショウジの80㎜に近い。表4をみてみると骨体の大きさから，

骨体が著しく大きい集団とかなり小さい集団とその両者の中間的大きさを示す3つのグループに分けることができる。かなり大きな集団は，骨体中央周が90㎜を超えるもので，今のところ大分県の立石，広島県の寄倉と助平であるが，いずれもこの中世人がどのような職業に就いていたかなど詳しいことはわかっていないので，なぜ彼らがこのように大きな大腿骨を持っていたかは，まだよくわからない。一方，径がかなり小さな大腿骨なのは，本例の鬼無藤井，山口県の上井ヶ浜，愛媛県のウラショウジである。もっとも数が多いのは，両者の中間の大きさで，中央周が85㎜前後を示すものである。

中央断面示数は92.59で，この示数値は上井ヶ浜の92.31とほとんど大差なく，高野よりもわずかに大きく，その他の資料よりは小さい。

このように，本大腿骨はサイズ的にも形態的にも土井ヶ浜中世人の大腿骨にきわめて近い大腿骨である。

表5は女性大腿骨の比較表である。骨体の大きさを骨体中央周で比較してみると，本例の計測値は72㎜で，この値は愛媛県の古照よりもわずかに大きいが，吉母浜よりはかなり小さく，また鎌倉材木座よりもやや小さく，七反地の値に一致し，ウラショウジ，上井ヶ浜，立石とも大差ない。骨体中央断面示数は，本例は119.05もあり，この示数値はかなり大きい値で，縄文人の値に匹敵する。表5では最大値を示し，中世人としては珍しく，また女性としても珍しく大腿骨が柱状性を呈している。また，上骨体断面示数は87.50となり，この示数値も表5では最大値となり，骨体上部には扁平性がみられない。

要　約

香川県高松市鬼無町藤井に位置する鬼無藤井遺跡の1998年（平成10年）の発掘調査で中世人骨が2体出土した。2体ともほぼ全身の骨が検出されたが，人骨の保存状態は必ずしも良好なものではなく，取り上げることが著しく困難な人骨であった。取り上げて，復元することができたものもあり，計測も可能なものがあったので，人類学的所見を得ることができた。その結果は次のとおりである。

1. 検出された人骨は2体で，埋葬された状況で検出された。2体とも仰臥屈葬である。
2. 本人骨は考古学的所見から，中世（室町）に属する人骨と推定されている。
3. 2体のうち1体は男性骨，もう1体は女性骨であった。
4. 頭蓋の保存状態は著しく悪く，取り上げて復元することは2体ともできなかった。男性の頭蓋壁は著しく厚かったが，これほど厚い中世人骨は珍しい。頭型や顔面の形態は2体とも不明である。
5. 女性の四肢骨は，計測や観察ができた上腕骨，橈骨，大腿骨ではいずれも骨体の径が細かった。また，上腕骨には扁平性は認められなかったが，大腿骨には中世人としては珍しく強い柱状性が認められた。男性の四肢骨は大腿骨のみしか所見が得られなかったが，骨体の径は細く，柱状性はまったく認められない大腿骨であった。
6. 本遺跡から検出された中世人骨はほぼ全身骨が残ってはいたが，保存状態は必ずしも良好なものではなかったので，得られた所見はあまり多くない。従って，中世人骨の特徴といわれている「長頭性」「鼻根部の扁平性」「歯槽性突顎」の有無やその程度を知ることはできなかった。しかし，中世人としては珍しい所見が得られた。それは男性の頭蓋壁が著しく厚いことと女性大腿骨にみられた柱状性である。女性大腿骨の柱状性についていえば，同じ四国の愛媛県の古照遺跡とウラショウジ遺跡出土の女性大腿骨の骨体中央断面示数がいずれも100.00を超えており，本例の大腿骨はこれらとの共通性がみられる。これが何を意味しているのかは今は理解できないが，今後注意しておきたい。

表 4　大腿骨計測値（男性，右，mm）（Table 4. Comparison of measurements and indices of male right femora）

		鬼無藤井 中世人 香川県		御養肋所跡 中世人 福岡県 (松下)		土井ヶ浜 中世人 山口県 (松下)		古母浜 中世人 山口県 (中橋・他)		高野 中世人 山口県 (松下)		瑠璃光寺 中世人 山口県 (松下・他)		立石 中世人 大分県 (内藤)	
		n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
6.	骨体中央矢状径	1	25（左）	1	26	1	24	19	27.7	1	25	6	29.50	1	29
7.	骨体中央横径	1	27（左）	1	27	1	26	19	27.5	1	28	6	27.00	1	29
8.	骨体中央周	1	81（左）	1	85	1	79	19	87.5	1	84	5	88.60	1	90
9.	骨体上横径		—	1	31	1	33	19	32.1	1	32	5	31.80	1	32
10.	骨体上矢状径			1	23	1	23	19	24.6	1	22	5	24.40	1	26
6／7	骨体中央断面示数	1	92.59（左）	1	96.30	1	92.31	19	100.6	1	89.29	5	109.88	1	100.00
10／9	上骨体断面示数			1	74.19	1	69.70	19	76.5	1	68.75	5	77.16	1	81.25

表 4（続き）　大腿骨計測値（男性，右，mm）（Table 3. Continued）

		七反地 中世人 愛媛県 (松下)		ウラショウジ 中世人 愛媛県 (松下)		中筋古墓 中世人 広島県 (松下)		月見城 中世人 広島県 (松下)		寄倉 中世人 広島県 (池田)		助平 中世人 広島県 (松下・他)		材木座 中世人 神奈川県 (香原)	
		n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
6.	骨体中央矢状径	2	27.00	1	29（左）	1	27	1	29（左）	1	29	1	31	65	27.27
7.	骨体中央横径	2	26.00	1	27（左）	1	27	1	27（左）	1	28	1	28	65	26.50
8.	骨体中央周	2	84.00	1	80（左）	1	86	1	87（左）	1	91	1	93	64	84.50
9.	骨体上横径	2	29.50	—		1	31	1	33	1	36	—		57	31.31
10.	骨体上矢状径	2	22.50			1	22	1	22	1	27			57	24.20
6／7	骨体中央断面示数	2	103.71	1	107.40（左）	1	100.00	1	107.41（左）	1	103.6	1	110.71	65	104.94
10／9	上骨体断面示数	2	76.27			1	70.97	1	66.67	1	75.0			57	77.86

表5　大腿骨計測値（女性，右，mm）（Table 5. Measurements and indices of female right femora）

		鬼無瀧井 中世人 香川県		七反地 中世人 愛媛県 （松下）		ウラショウジ 中世人 愛媛県 （松下）		古照 中世人 愛媛県 （松下）		土井ヶ浜 中世人 山口県 （松下）		吉母浜 中世人 山口県 （松下）		吉母浜 中世人 山口県 （中橋・他）		立石 中世人 大分県 （内藤）		材木座 中世人 神奈川県 （香原）	
		n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
6.	骨体中央矢状径	1	25	2	21.00	1	23 (左)	1	22	1	21	2	24.50	28	23.4	3	21.67	25	23.42
7.	骨体中央横径	1	21	2	25.00	1	23 (左)	1	21	1	24	2	27.00	28	24.9	3	25.00	25	23.64
8.	骨体中央周	1	72	2	72.00	1	73 (左)	1	70	1	73	2	80.50	28	76.2	3	73.00	21	75.90
9.	骨体上横径	1	24	3	28.67 (左)	1	27 (左)		—	1	29	2	31.00	28	29.2	3	28.17	24	27.67
10.	骨体上矢状径	1	21	3	19.00 (左)	1	20 (左)		—	1	20	2	22.50	28	21.3	3	19.33	24	20.85
6/7	骨体中央断面示数	1	119.05	2	84.22	1	100.00 (左)	1	104.76	1	87.50	2	90.83	28	94.5	3	86.68	25	100.20
10/9	上骨体断面示数	1	87.50	3	66.29 (左)	1	74.07 (左)		—	1	68.97	2	72.57	27	73.3	3	68.61	24	76.00

表6　上腕骨計測値（㎜）（Humerus）

		鬼無藤井2号人骨右側女性
1.	上腕骨最大長	−
2.	上腕骨全長	−
3.	上端幅	−
3(1).	横上径	−
4.	下端幅	−
5.	中央最大径	19
6.	中央最小径	15
7.	骨体最小周	53
7(a).	中央周	56
8.	頭周	−
9.	頭最大横径	−
10.	頭最大矢状径	−
11.	滑車幅	−
12.	小頭幅	−
12(a).	滑車幅および小頭幅	−
13.	滑車深	−
14.	肘頭窩幅	−
15.	肘頭窩深	−
6/5	骨体断面示数	78.95
7/1	長厚示数	-

表7　橈骨計測値（㎜）（Radius）

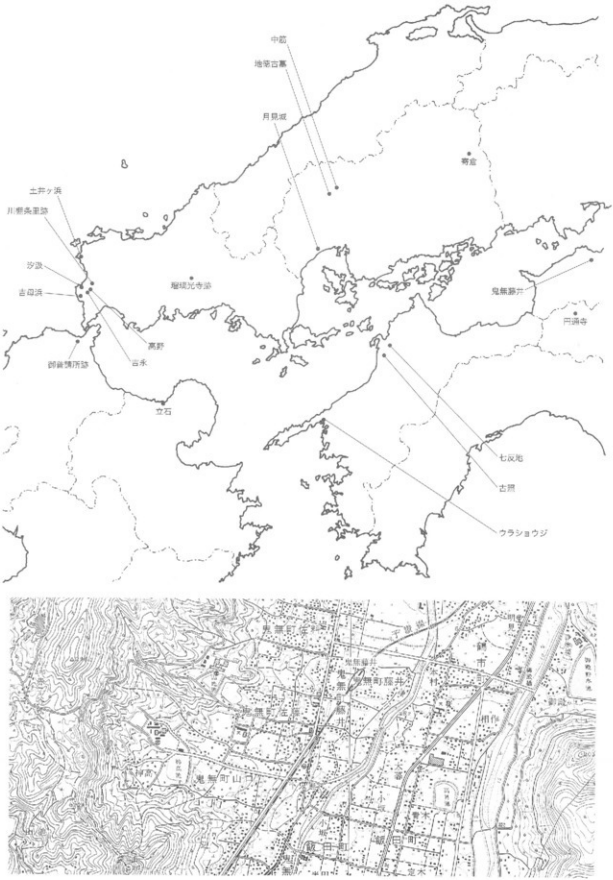
		鬼無藤井2号人骨右側女性
1.	最大長	−
1b.	平行長	−
2.	機能長	-
3.	最小周	−
4.	骨体横径	13
4a.	骨体中央横径	13
4(1).	小頭横径	−
4(2).	頚横径	−
5.	骨体矢状径	9
5a.	骨体中央矢状径	9
5(1).	小頭矢状径	-
5(2).	頚矢状径	−
5(3).	小頭周	−
5(4).	頚周	-
5(5).	骨体中央周	38
5(6).	骨下端幅	−
3/2	長厚示数	−
5/4	骨体断面示数	69.23
5a/4a	中央断面示数	69.23

表8　大腿骨計測値（㎜）（Femur）

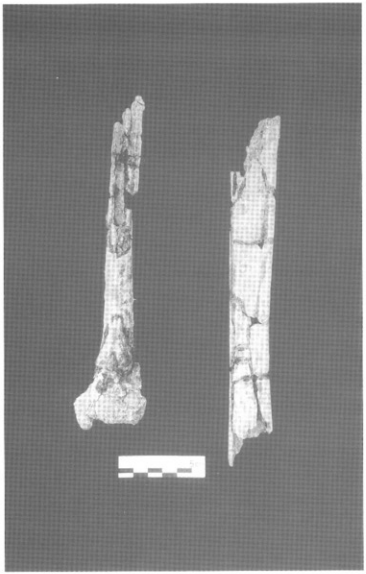
		鬼無藤井1号人骨左側男性	鬼無藤井2号人骨右側女性
1.	最大長	−	−
2.	自然位全長	-	−
3.	最大転子長	−	-
4.	自然位転子長	−	−
6.	骨体中央矢状径	25	25
7.	骨体中央横径	27	21
8.	骨体中央周	81	72
9.	骨体上横径	−	24
10.	骨体上矢状径		21
15.	頚垂直径	−	-
16.	頚矢状径	−	−
17.	頚周	−	−
18.	頭垂直径	−	-
19.	頭横径	−	−
20.	頭周	−	−
21.	上顆幅	−	−
8/2	長厚示数	−	−
6/7	骨体中央断面示数	92.59	119.05
10/9	上骨体断面示数	-	87.50

《参考文献》

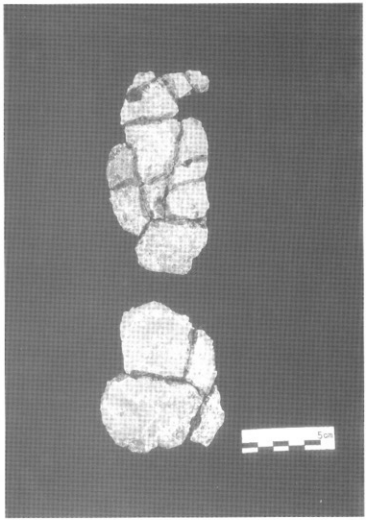
1. 池田次郎，1980：帝釈寄倉岩陰遺跡出土の中世人骨について。広島大学文学部帝釈峡遺跡群発掘調査室年報Ⅲ：99－105.
2. 香原志勢，1956：四肢骨特に大腿骨の形質。鎌倉材木座発見の中世遺跡とその人骨，岩波書店：149－154.
3. 松下孝幸・他，1983：山口県防府市玉祖遺跡出土の平安・中世人骨。玉祖遺跡・西小路遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告70）：147－148.
4. Martin-Saller，1957：Lehrbuch der Anthropologie，Bd.1.Gustav Fisher Verlag，Stuttugart：429－597.
5. 松下孝幸・他，1983：山口県豊浦郡豊北町上井ヶ浜遺跡出土の人骨。土井ヶ浜遺跡第７次調査報告概報（豊北町埋蔵文化財調査報告２）：19－30.
6. 松下孝幸・他，1985：東広島市大槙３号遺跡出土の古墳時代・中世人骨。大槙遺跡群（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第38集）：117－122.
7. 松下孝幸・他，1986：山口県豊浦町汐汲遺跡出土の古墳時代・中世人骨。汐汲遺跡（豊浦町埋蔵文化財調査報告第７集）：75－102.
8. 松下孝幸，1987a：広島県月見城出土の中世人骨。月見城遺跡（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第54集）：97－106.
9. 松下孝幸・他，1987b：長崎市深堀遺跡出土の人骨。深堀貝塚発掘調査報告書：45－56.
10. 松下孝幸，他，1988a：宇部市末信遺跡出土の中世人骨。末信遺跡（宇部市文化財資料第10集）：20－25.
11. 松下孝幸・他，1988b：山口市瑠璃光寺遺跡出土の中世人骨。瑠璃光寺跡遺跡－中世墳墓の調査。（山口市埋蔵文化財調査報告書第28集）：397－436.
12. 松下孝幸・他，1988c：東隆寺経塚出土の人骨。東隆寺一字一石経塚（伝南嶺和尚墓）（宇部市文化財資料第９集）：33－36.
13. 松下孝幸，他，1990：広島県東広島市石佛遺跡出土の中・近世人骨，山陽自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅴ（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第84集）：292－296.
14. 松下孝幸・他，1992：山口県下関市市場遺跡第Ⅱ地区出土の中世人骨。市場遺跡Ⅱ・宮添遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第149集）：23－25.
15. 松下孝幸，1997a：山口県美東町槙畠遺跡出土の中世人骨。槙畠遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第183集）：38－40.
16. 松下孝幸，1997b：広島県豊平町地徳古墓出土の中世人骨。国営広島北部上地改良事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第152集）：51－59.
17. 松下孝幸，1987c：広島県月見城出土の中世人骨。月見城遺跡（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第54集）：97－106.
18. 松下孝幸，1998b：愛媛県松山市古照遺跡出土の中世人骨。斎院・古照新松山空港道路建設に伴う埋蔵文化財調査報告書（遺物編）：532－538.
19. 松下孝幸，1999a：愛媛県八幡浜市ウラショウジ遺跡出土の中世人骨。愛媛県歴史博物館研究紀要第４号：131－140.
20. 松下孝幸，山口県豊浦町高野遺跡出土の中世人骨。（印刷中）
21. 松下孝幸，山口県豊浦町吉永遺跡出土の中世人骨。（印刷中）
22. 松下孝幸，愛媛県松山市七反地遺跡出土の中世人骨。（印刷中）
23. 松下孝幸，徳島県三好町円通寺遺跡出土の中世火葬骨。（印刷中）
24. 松下孝幸，小倉城御普請所跡出土の中世人骨。（印刷中）
25. 内藤芳篤，1973：人骨。尾窪－熊本県下益城郡城南町尾窪中世墳墓群の調査（熊本県文化財調査報告12）：62－78.
26. 内藤芳篤，1974：人骨。立石貝塚（大分県文化財調査報告31）：39－45
27. 中橋孝博・他，1985：人骨（山口県下関市吉母浜遺跡出土人骨）。吉母浜遺跡：154－225.
28. 佐熊正史，1986：中世九州人頭蓋の人類学的研究。長崎医学会雑誌，61：４－21.
29. 鈴木尚・他，1956：頭骨の形質。鎌倉材木座発見の中世遺跡とその人骨：75－148. 岩波書店，東京。
30. 牛島陽一・他，1960：山口県阿武郡見島村出土の中世時代の人骨について。人類学研究，７（３～４）：52－56.



第1図　遺跡の位置（1/25,000）（Fig. 1　Location of the Kinashi-fujii Site, Takamatsu City, Kagawa Prefecture）

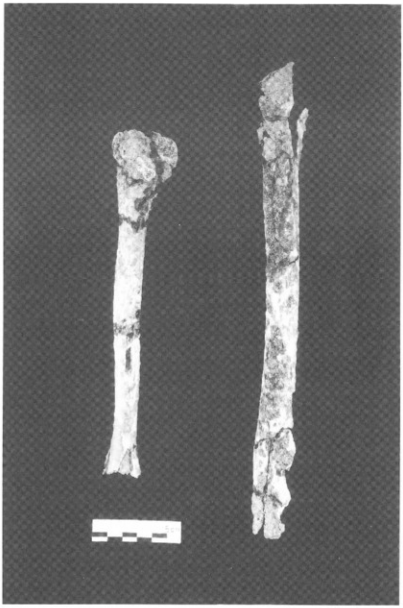


四肢骨（左上腕骨・左大腿骨）（The limb bones, left humerus and left femur）



頭蓋（The skull）

鬼無藤井 1 号人骨（男性，壮年）（The Kinasi-Fujii Skeleton No.1, young adult male）



四肢骨（上腕骨・大腿骨）（The limb bones, right humerus and right femur）
鬼無藤井２号人骨（女性，年齢不明）（The Kinasi-Fujii Skeleton No.2, female）

鬼無藤井遺跡の花粉化石

鈴木　茂（パレオ・ラボ）

高松港頭地区再開発事業にともない鬼無町藤井に所在する鬼無藤井遺跡において行われた発掘調査で，旧河道とその上位の氷山層とみられる畦畔をともなった遺構が検出された。この水田層？を主体に下位層にかけて土壌試料が採取されプラント・オパール分析が行われている。以下には柱状で採取された土壌について実験室内で分割採取した12試料について行った花粉分析の結果・考察を示し，稲作を含めた遺跡周辺の古植生について検討した。

1．試料と分析方法

試料は調査区東壁の14ラインより柱状で採取・分割された12試料である。この地質柱状図および試料採取層準については花粉分布図（図1）の左側に示してある。各試料について簡単に記すと，試料1，2（7a層：水田層？）は黒褐色のシルト質極細砂，3，4（A－1層）は淡黄色シルト，5，6（A－2層）は浅黄色シルト，7，8（B層）は黒色シルト，9，10（H層）は褐色シルト，11（G層）は砂や灰黄褐色シルト混じりの褐色シルト，12（I層）は灰白色細砂混じりの褐色シルトである。なお，7a層からは10～12世紀を中心とした遺物が，A～B層からは弥生時代前期の土器片が，B層からは縄文時代晩期の土器片が出土している。また，試料9，10はプラント・オパール分析の13－1に，11は14－1に，12は15－1にそれぞれ対応している。花粉分析はこれら12試料について以下のような手順にしたがって行った。

試料（湿重約4～5g）を遠沈管にとり，10%水酸化カリウム溶液を加え20分間湯煎する。水洗後0.5mm目の篩にて植物遺体などを取り除き，傾斜法を用いて粗粒砂などを除去する。次に46%フッ化水素酸溶液を加え30分間放置する。水洗後，重液分離（臭化亜鉛溶液：比重2.1を加え遠心分離）を行い，浮遊物を回収し水洗する。次に，酢酸処理，続けてアセトリシス処理（無水酢酸9：1濃硫酸の混酸を加え3分間湯煎）を行う。水洗後，残渣にグリセリンを滴下し保存用とする。検鏡はこの残渣より適宜プレパラートを作成して行い，その際サフラニンにて染色を施した。また，花粉化石の単体標本を適宜作成し，各々にPLC.SS番号を付し形態観察用および保存用とした。

2．分析結果

検出された花粉・胞子の分類群数は樹木花粉26，草本花粉21，形態分類を含むシダ植物胞子3の総計50である。これら花粉・胞子の一覧を表1に，またこれらの分布を図1に示したが，試料6および下部の4試料においては検出できた樹木花粉数が少ないため分布図として示すことができなかった。なお，分布図について，樹木花粉は樹木花粉総数を，草本花粉・シダ植物は全花粉胞子総数を基数として百分率で示してある。また，図および表においてハイフンで結んだ分類群はそれら分類群間の区別が困難なものを示し，クワ科－バラ科－マメ科の花粉は樹木起源と草本起源のものとがあるが，各々に分けることが困難なため便宜的に草本花粉に一括して入れてある。

検鏡の結果，樹木類ではコナラ属アカガシ亜属，コナラ属コナラ亜属，シイノキ属－マテバシイ属（以後シイ類と略す）の優占で特徴づけられる。そのうちコナラ亜属とシイ類は上部において減少傾向を示している。スギは上部で増加する傾向が認められ，イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科（以後ヒノキ類と略す）にも同様の傾向が認められる。またマツ属複維管束亜属（アカマツ，クロマツなどのいわゆるニヨウマツ類）も最上部試料でやや出現率を上げている。その他，コウヤマキ属，クマシデ属－アサ

表 1　産出花粉化石一覧表

和名	学名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
樹木													
モミ属	*Abies*	4	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–
ツガ属	*Tsuga*	9	3	3	1	2	–	2	3	1	1	–	–
マツ属単維管束亜属	*Pinus* subgen. *Haploxylon*	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–
マツ属複維管束亜属	*Pinus* subgen. *Diploxylon*	19	3	7	2	2	–	4	3	–	–	–	–
マツ属（不明）	*Pinus* (Unknown)	12	2	4	–	1	–	1	1	1	1	–	–
コウヤマキ属	*Sciadopitys*	10	10	14	5	6	1	12	6	–	–	5	2
スギ	*Cryptomeria japonica* D. Don	48	18	11	1	4	1	10	3	–	–	4	2
イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	T.－C.	29	9	3	2	3	1	3	1	–	–	1	1
ヤマモモ属	*Myrica*	1	1	–	1	2	–	3	1	–	–	–	–
サワグルミ属－クルミ属	*Pterocarya-Juglans*	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	1	1
クマシデ属－アサダ属	*Carpinus - Ostrya*	11	27	7	2	11	1	6	2	–	1	1	–
カバノキ属	*Betula*	2	3	3	1	3	–	3	2	1	–	–	–
ハンノキ属	*Alnus*	3	2	1	–	1	–	2	1	–	–	–	–
ブナ	*Fagus crenata* Blume	–	1	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–
コナラ属コナラ亜属	*Quercus* subgen. *Lepidobalanus*	42	54	54	15	44	11	49	40	4	4	7	8
コナラ属アカガシ亜属	*Quercus* subgen. *Cyclobalanopsis*	87	89	79	28	47	12	61	36	10	5	9	4
クリ属	*Castanea*	–	–	–	1	1	–	1	–	–	–	–	–
シイノキ属－マテバシイ属	*Castanopsis - Pasania*	18	9	29	16	19	11	38	15	7	4	3	–
ニレ属－ケヤキ属	*Ulmus - Zelkova*	2	6	3	–	1	–	2	5	–	–	–	–
エノキ属－ムクノキ属	*Celtis-Aphananthe*	–	–	–	–	–	–	1	1	–	–	1	–
ヤドリギ属	*Viscum*	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–
アカメガシワ属	*Mallotus*	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–
カエデ属	*Acer*	1	–	1	–	–	–	–	4	–	–	1	–
ハイノキ属	*Symplocos*	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
イボタノキ属	*Ligustrum*	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–
ティカカズラ属	*Trachelospermum*	–	–	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–
草本													
ガマ属	*Typha*	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
サジオモダカ属	*Alisma*	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–
オモダカ属	*Sagittaria*	–	–	2	–	–	1	–	–	–	–	–	–
イネ科	Gramineae	156	184	106	46	102	27	143	149	9	7	19	14
カヤツリグサ科	Cyperaceae	72	5	16	5	18	3	34	24	1	2	9	6
クワ科	Moraceae	1	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	–
サナエタデ節－ウナギツカミ節	*Polygonum* sect. *Persicaria-Echinocaulon*	1	1	–	–	–	–	–	3	–	–	–	1
ソバ属	*Fagopyrum*	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–
アカザ科－ヒユ科	Caesopodaceae - Amaranthaceae	–	–	1	–	–	–	–	1	–	–	–	–
ナデシコ科	Caryophyllaceae	–	–	–	–	1	–	–	1	–	–	–	–
カラマツソウ属	*Thalictrum*	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–
他のキンポウゲ科	other Ranunculaceae	–	–	–	–	–	1	–	1	1	–	–	–
アブラナ科	Cruciferae	1	1	4	2	2	1	8	2	–	–	–	1
バラ科	Rosaceae	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–
マメ科	Leguminosae	–	–	–	2	1	–	1	–	–	–	–	–
ミソハギ属	*Lythrum*	–	–	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–
セリ科	Umbelliferae	3	–	–	1	–	–	2	2	–	–	–	–
オミナエシ属	*Patrinia*	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–
ヨモギ属	*Artemisia*	34	11	20	5	14	3	21	20	2	2	2	–
他のキク亜科	other Tubuliflorae	3	1	3	1	1	–	6	4	1	–	1	1
タンポポ亜科	Liguliflorae	2	3	5	3	3	1	6	3	–	1	–	–
シダ植物													
ヒカゲノカズラ属	*Lycopodium*	–	–	–	1	2	–	–	–	–	–	–	–
単条型胞子	Monolete spore	6	5	32	8	8	11	22	12	9	5	4	5
三条溝胞子	Trilete spore	5	2	21	8	10	3	9	9	5	6	2	2
樹木花粉	Arboreal pollen	300	228	222	77	148	40	198	139	24	16	32	18
草本花粉	Nonarboreal pollen	275	206	165	66	142	36	226	211	14	12	32	23
シダ植物胞子	Spores	11	7	53	17	20	14	31	22	14	11	6	7
花粉・胞子総数	Total Pollen & Spores	586	441	440	160	310	90	455	362	52	39	70	48
不明花粉	Unknown pollen	53	26	52	15	21	10	43	24	13	13	9	6

T．－C．はTaxaceae-Cephalotaxaceae-Cupressaceaeを示す

ダ属，ニレ属－ケヤキ属などが5％前後の出現率を示している。

草本類はイネ科が出現率20～30％を示して最も多く，試料2や8では40％を越えている。他はいずれも低率で，そのなかではカヤツリグサ科・ヨモギ属が5～10％を示しやや目立って検出されている。またアブラナ科，ヨモギ属を除くキク亜科，タンポポ亜科が低率ながら多くの試料より検出されている。その他では試料8よりソバ属が得られ，水生植物（抽水植物）のサジオモダカ属，オモダカ属が若干検出されている。

3. 鬼無藤井遺跡の古植生

遺跡周辺丘陵の後縁部や微高地ではアカガシ亜属やシイ類を主体とした照葉樹林が優勢であったが，シイ類においては上部試料で明瞭に減少傾向が認められるように，これら照葉樹林は次第に分布を狭めたようである。また，丘陵斜面部や旧河道周辺にはコナラ亜属が多く生育していたとみられるが，やはり上部では減少している。これは水田層と判断される上部7a層と深く関係していると考えられる。すなわち水田稲作にともなう農耕具としての木材利用や薪炭材としての木材利用などの結果，これらの森林が破壊されたことを示していると推察される。それにともない植林の可能性もあるがこの遺地にスギやヒノキ類が侵入し分布を拡大した。また，試料1においてマツ属複維管束亜属がやや出現率を上げており，二次林要素と考えられるニヨウマツ類も生育地を広げ始める様相がうかがわれる。

その他，針葉樹のツガ属，コウヤマキ属，落葉広葉樹のクマシデ属－アサダ属，ニレ属－ケヤキ属なども周辺丘陵部に生育していたであろう。また，本地点のプラント・オパール分析結果をみるとネザサ節型が非常に多く，クマザサ属型も次いで多く検出されている。このことから丘陵部斜面の一部や林縁部などにはネザサ節型のササ類（ケネザサなど）やウシクサ族（ススキ・チガヤなど）が群落を形成していた所も存在していたと推測される。また，落葉広葉樹林下にはクマザサ属型のササ類（ミヤコザサ，スズダケなど）が生育していた。なお，下位層においては得られた樹木花粉化石数が非常に少なく植生については考察し難いが，少ないなかでアカガシ亜属やコナラ亜属が目立って検出されている。よって下位層の堆積期においても丘陵部では照葉樹林が，旧河道周辺を中心にコナラ亜属を主体とした林が成立していたと推測される。

低地部においては河川の影響が少なくなるにつれヨシやツルヨシといったヨシ属が生育地を広げ，土手部にはカヤツリグサ科やヨモギ属がみられ，ススキやチガヤなどのウシクサ族も生育していたと推測される。プラント・オパール分析結果をみると，B層試料において一部イネが検出されている。花粉分析においてはB層試料7，8でイネ科は30～40％と高い出現率を示し，水生植物のオモダカ属が試料7より検出されている。このオモダカ属は現在の水田において水田雑草として普通にみられるオモダカを含む分類群である。このB層は旧河道の堆積層であることから本地点（14ライン）における水田稲作は考えられないが，周辺部において水田稲作が行われていた可能性を示す結果と思われる。これは上位のA－1層についても同様であり，これらの堆積期における水田稲作についてはさらなる検討が期待される。なお，B層試料8からはソバ属も検出されており，周辺部において水田稲作とともにソバの栽培も予想される。

本地点における水田稲作は旧河道埋積層を覆う7a層堆積期（10～12世紀頃？）と考えられ，畦畔をともなう遺構の検出とともにプラント・オパール分析においてもこれを支持する結果が得られている。また花粉分析結果においてもイネ科花粉は比較的高い出現率を示し，水田雑草を含む分類群であるサジオモダカ属も検出されており，これらは7a層における水田稲作を支持していると考える。

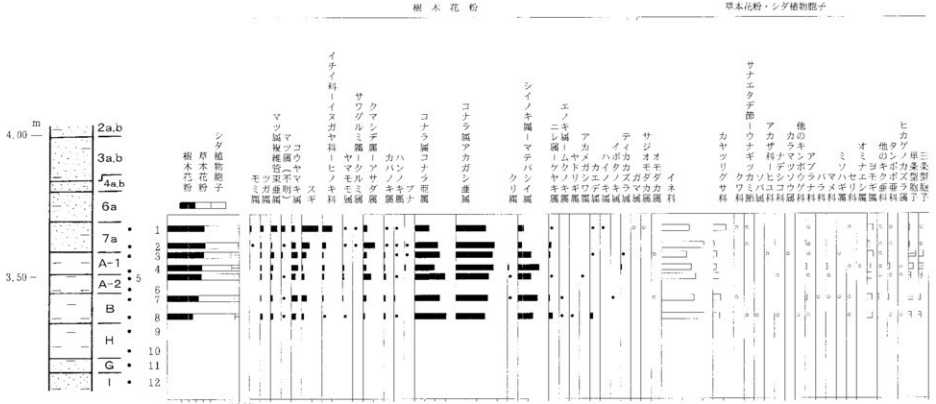
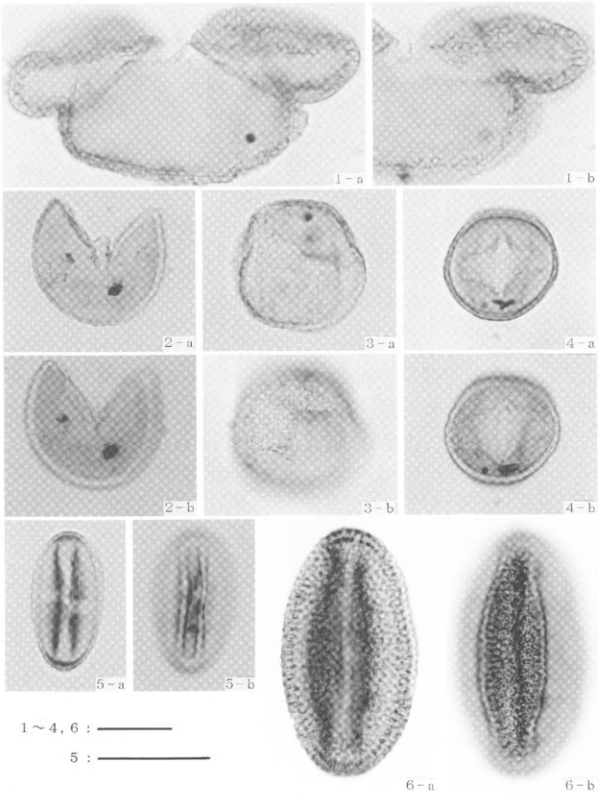


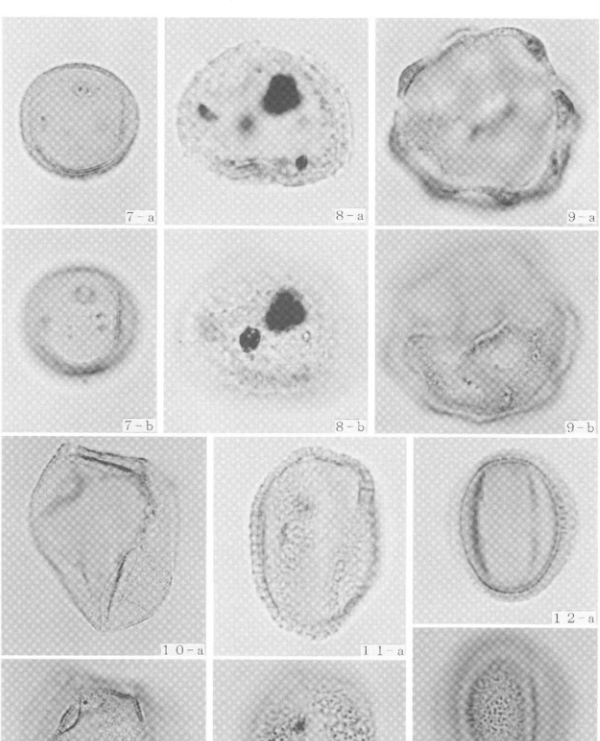
図1　14ライン地点の花粉化石分布図

(樹木花粉は樹木花粉総数，草本花粉・胞子は花粉・胞子総数を基数として百分率で算出した)



図版1　鬼無藤井遺跡の花粉化石（scale bar：20 μm）

1：マツ属複維管束亜属　PLC. SS 2924　No. 2　　2：スギ　PLC. SS 2920　No. 1
3：コナラ属コナラ亜属　PLC. SS 2927　No. 5　　4：コナラ属アカガシ亜属　PLC. SS 2929　No. 15
5：シイノキ属－マテバシイ属　PLC. SS 2926　No. 5　　6：ソバ属　PLC. SS 2931　No. 8



図版２　鬼無藤井遺跡の花粉化石（scale bar：20μm）

7：イネ科　PLC. SS 2928　No. 7
8：オモダカ属　PLC. SS 2923　No. 2
9：サジオモダカ属　PLC. SS 2921　No. 1
10：カヤツリグサ科　PLC. SS 2925　No. 5
11：アブラナ科　PLC. SS 2930　No. 7
12：ヨモギ属　PLC. SS 2922　No. 1

鬼無藤井遺跡のプラント・オパール

鈴木　茂（パレオ・ラボ）

イネ科植物は別名珪酸植物とも呼ばれ，大量の珪酸分を吸収することが知られている。この吸収された珪酸分が葉や茎の細胞内に沈積・形成されたものを植物珪酸体（機動細胞珪酸体や単細胞珪酸体など）と言い，植物珪酸体が植物が枯れるなどして土壌中に混入して土粒子となったものをプラント・オパールと呼んでいる。そのうち機動細胞珪酸体については藤原（1976）や藤原・佐々木（1978）など，イネを中心としたイネ科植物の形態分類の研究が進められている。また土壌中より検出されるイネのプラント・オパール個数から稲作の有無についての検討も行われており（藤原　1984），このような研究成果から近年プラント・オパール分析を用いて稲作の検討が各地・各遺跡で行われている。鬼無藤井遺跡においても土層断面より採取された試料についてプラント・オパール分析を行い，水田層の確認などについて機動細胞珪酸体に由来するプラント・オパールから検討した。

1．試料と分析方法

分析用試料は調査区東壁の，5ライン地点の北側・南側，17－18ライン間地点の北側・南側と14ライン地点の計5地点より採取された24試料である。以下に試料を採取した層について簡単に記すと，7ａ層は黒褐色のシルト質極細砂で，本層が検出水田層である（試料１－1，1－2，8－1，8－2，9－1，9－2）。Ａ－1層（2－1，2－2）は淡黄色，Ａ－2層（3－1，3－2）は浅黄色のシルト層，Ｂ層（4－1，4－2，5－1，5－2，10－1，11－1）は黒色のシルトで，堰没流路のＡ～Ｂ層からは弥生時代前期の土器片が，Ｂ層からは縄文時代晩期の土器片が出土している。Ｄ層（6－1，6－2）は黒褐色シルト，Ｆ層（7－1，7－2）は灰白色粗砂混じりの灰黄褐色のシルトで，5ライン地点の最下部８層（地山）は黄橙色シルトである。Ｇ層（14－1）は砂や灰黄褐色シルト混じりの褐色シルト，Ｈ層（12－1，13－1）は褐色シルト，Ｉ層（15－1）は灰白色細砂混じりの褐色シルトである。なお，土層断面図や各層の詳しい記載については別章を参照して頂きたい。プラント・オパール分析はこれら24試料について以下のような手順にしたがって行った。

秤量した試料を乾燥後再び秤量する（絶対乾燥重量測定）。別に試料約１ｇ（秤量）をトールビーカーにとり，約0.02ｇのガラスビーズ（直径約40μｍ）を加える。これに30％の過酸化水素水を約20～30cc加え，脱有機物処理を行う。処理後，水を加え，超音波ホモジナイザーによる試料の分散後，沈降法により10μｍ以下の粒子を除去する。この残渣よりグリセリンを用いて適宜プレパラートを作成し，検鏡した。同定および計数はガラスビーズが300個に達するまで行った。

2．分析結果

同定・計数された各植物のプラント・オパール個数とガラスビーズ個数の比率から試料１ｇ当りの各プラント・オパール個数を求め（表１），それらの分布を図１（５ライン北側地点），図２（５ライン南側地点），図３（17－18ライン北側地点），図４（17－18ライン南側地点），図５（14ライン地点）に示した。以下に示す各分類群のプラント・オパール個数は試料１ｇ当りの検出個数である。

検境の結果，上部の７ａ層およびＡ－1層より大量のイネのプラント・オパールが検出されており，下位のＡ－2層（試料３－1）やＢ層（4－2，10－1）からも若干検出されている。全体に保存状態は悪く，特にＡ－2層やＢ層は悪い。地点別にみると，5ライン北側地点（試料１－1～7－1）では上部

表1　試料1ｇ当たりのプラント・オパール個数

試料番号	イネ（個/ｇ）	ネザサ節型（個/ｇ）	クマザサ属型（個/ｇ）	他のタケ亜科（個/ｇ）	ヤヤヌカグサ属（個/ｇ）	ヨシ属（個/ｇ）	シバ属（個/ｇ）	キビ族（個/ｇ）	ウシクサ族（個/ｇ）	ジュズダマ属（個/ｇ）	不明（個/ｇ）
1－1	29,100	476,400	47,400	10,700	0	7,700	0	3,900	49,400	54,900	
2－1	17,100	470,300	63,800	12,400	0	10,500	0	3,800	46,800	56,200	
3－1	1,000	456,400	48,100	13,300	1,000	11,300	2,000	1,000	54,200	50,400	
4－1	0	560,900	70,100	14,400	0	16,500	0	1,000	50,500	53,600	
5－1	0	390,500	39,200	12,000	1,000	13,100	0	0	32,100	38,200	
6－1	0	606,400	95,000	13,700	0	10,800	0	3,900	31,300	38,200	
7－1	0	593,300	95,400	9,300	2,100	10,400	0	2,100	42,500	43,600	
1－2	22,300	468,200	46,500	5,800	1,000	22,300	1,000	4,800	49,400	51,400	
2－2	19,400	521,500	53,500	9,200	0	10,100	0	2,800	39,500	40,500	
3－2	0	261,300	36,500	10,300	0	8,400	0	900	34,700	45,900	
4－2	1,000	452,200	49,000	8,500	0	8,800	0	3,800	24,000	36,500	
5－2	0	409,700	64,300	11,900	1,000	12,900	0	2,000	26,700	29,700	
6－2	0	588,500	61,400	6,200	2,100	13,500	0	1,000	35,400	38,500	
7－2	0	311,700	40,500	6,900	1,000	8,900	0	0	21,800	18,800	
8－1	22,100	385,100	44,300	10,600	1,000	9,800	0	1,000	47,200	47,200	
9－1	34,800	565,800	53,500	7,500	0	11,300	0	6,600	60,200	58,300	
10－1	5,300	437,500	64,500	6,300	0	18,000	0	3,200	51,800	37,000	
11－1	0	277,900	55,000	3,900	2,000	13,700	0	0	41,200	21,500	
12－1	0	516,600	47,200	6,200	1,000	13,300	0	1,000	39,000	22,500	
8－2	18,300	456,700	68,100	4,100	0	7,100	0	2,000	54,900	53,900	
9－2	34,700	400,100	46,000	8,500	900	7,500	0	3,800	50,700	39,400	
13－1	0	564,900	74,600	7,900	0	18,100	0	1,100	42,900	47,500	
14－1	0	175,000	24,000	2,100	2,100	9,400	0	0	16,700	12,900	
15－1	0	113,300	28,000	0	0	7,600	0	0	17,300	12,900	

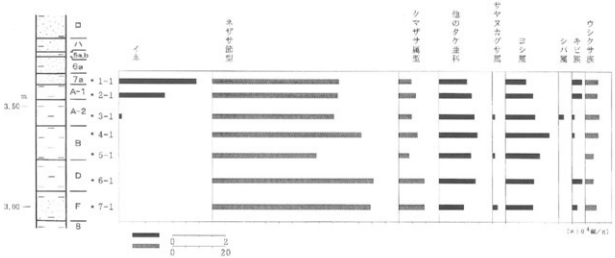


図1　5ライン北側地点のプラント・オパール分布図

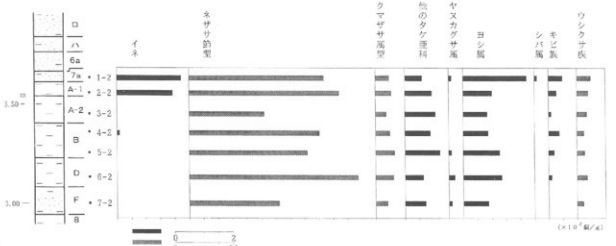


図2　5ライン南側地点のプラント・オパール分布図

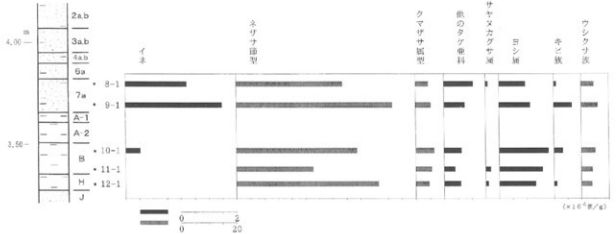


図3　17—18ライン北側地点のプラント・オパール分布図

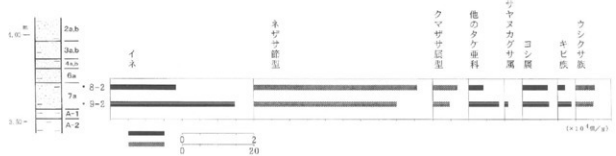


図4　17—18ライン南側地点のプラント・オパール分布図

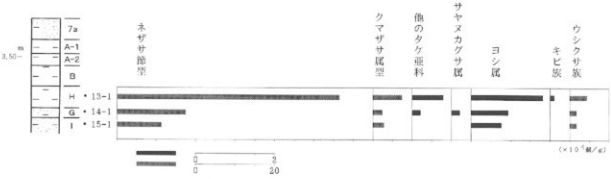


図5　14ライン地点のプラント・オパール分布図

2試料でイネが多産しており，最上部試料1－1（7a層）では30,000個弱に達している。また，3－1（A－2層）からも保存状態が非常に悪いイネが得られている。最も多く検出されているのはネザサ節型で，約400,000個～600,000個を示している。次いでクマザサ属型，ウシクサ族となっており，ヨシ属もほぼ全試料10,000個を越え，生産量の少ないヨシ属としては多く検出されている。キビ族も多くの試料より得られており，その他，サヤヌカグサ属やシバ属などが若干検出されている。

同じく5ラインの南側地点（試料1－2～7－2）でも上部2試料において20,000個前後と多産しており，試料4－2（B層上部）からもボロボロのイネが得られている。最も多く検出されているのはやはりネザサ節型で，次いでクマザサ属型，ウシクサ族となっている。ヨシ属はやはり多く産出しており，最上部では20,000個を越えている。その他，キビ族，サヤヌカグサ属，シバ属などが検出されている。

17－18ライン間の北側地点（試料8－1～12－1）でも上部試料（7a層）で多産しており，7a層下部試料（9－1）では約35,000個に達している。また，試料10－1（B層上部）からも比較的多くのイネが検出されているが，いずれもボロボロで保存状態は非常に悪い。イネ以外について，やはりネザサ節型が最も多く，次いでクマザサ属型，ウシクサ族となっている。ヨシ属も多く，最上部試料を除き10,000個を越え，その他キビ族やサヤヌカグサ属などが検出されている。

17－18ライン間の南側地点（試料8－2，9－2）においては上部2試料（7a層）のみの分析であるが，イネについては北側とほぼ同様の産出個数を示している。最も多く検出されているのはやはりネザサ節型で，次いでクマザサ属型，ウシクサ族となっている。ヨシ属も多く約7,000個を示し，その他キビ族やサヤヌカグサ属などが得られている。

14ライン地点（試料13－1～15－1）においては下位層試料のみの分析でイネは検出されていない。最も多く検出されているのはやはりネザサ節型で，試料13－1（H層）では約560,000個を示しているが，その直下では激減している。次いで多いクマザサ属型やウシクサ族も同様の傾向を示しており，やはり多産しているヨシ属も同様である。その他キビ族，サヤヌカグサ属が若干検出されている。

3. 稲作について

上記したように，各地点とも上部試料においてイネのプラント・オパールが多産している。検出個数の目安として，イネのプラント・オパールが試料1g当り5,000個以上検出された地点から推定された水田址の分布範囲と，実際の発掘調査とよく対応する結果が得られている（藤原　1984）。こうしたことから，稲作の検証としてこの5,000個を目安に，プラント・オパールの産出状態や遺構の状況をふまえて判断されている。鬼無藤井遺跡の7a層においては条里方向に区画された畦畔が検出され，この7a層は水田層と考えられている。先にも記したがこの7a層試料からはほぼ20,000個を越えるイネのプラント・

オパールが検出されており，7a層についてプラント・オパール分析からは稲作が行われていた可能性は高いと判断される。また，その直下のA－1層（2－1，2－2）からも20,000個弱と多くのイネが検出されており，検出個数のみからは本層においても稲作の可能性が示されている。しかしながらA－1層は旧河道の埋積層と考えられており，よってこのイネは周辺部からの流れ込みによりもたらされたことが推察される。また直上の7a層（水田層）から動植物の撹乱により混入したことも考えられる。これはさらに下位のB層についても同様で，17－18ライン間北側地点では上記5,000個を越えるイネがボロボロであるが検出されている。このB層の時代については不明であるが遺物としては縄文時代晩期の土器片が出土している。また14ライン地点で行われた花粉分析結果をみると，B層試料（No.8）よりソバ属が検出されている。ソバが伝わった年代について遅くとも8世紀には伝わっていたらしい(保野　1995)が，詳しい年代については不明である。詳しい年代は不明であるが出土土器で示される年代よりはかなり新しいように思われるものの，この年代を含め稲作については今後の課題である。

以上のように，水田層と考えられている7a層からは大量のイネのプラント・オパールが検出されており，水田層を支持する結果が得られた。また，さらに下位のA－1層やB層についても同様の結果が得られているが，これらは旧河道の埋積土と考えられていることから稲作については年代を含めさらに検討が必要であろう。

4. 遺跡周辺のイネ科植物

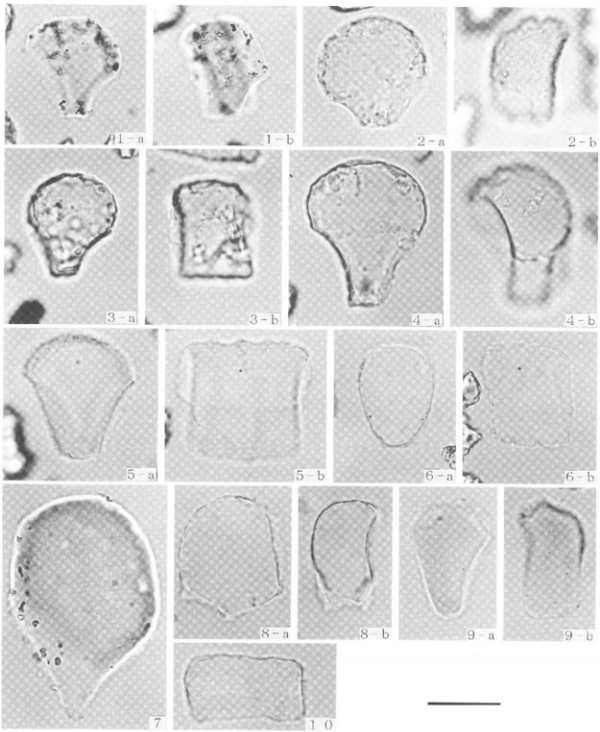
ネザサ節型が最も多く検出されており，旧河道周辺の土手や微高地などにネザサ節型のササ類（ケネザサ，ゴキダケなど）が多く生育しており，ウシクサ族（ススキ，チガヤなど）とともに草地的景観をみせていたとみられる。そのうちケネザサ（ミヤコネザサ）は関西の山麓や丘陵地に最も普通にみられるササで（北村・村田　1984），ケネザサ－ススキ群落といった植生が遺跡周辺に成立していたものと推測される。またクマザサ属型も比較的多く検出されており，遺跡周辺に成立していた森林の下草的存在でクマザサ属型のササ類（スズダケ，ミヤコザサなど）は分布を広げていたとみられる。

一方，旧河道部にはヨシやツルヨシといったヨシ属が群落を形成しており，一部にサヤヌカグサ属（アシカキなど）などが生育していたと推測される。その後旧河道部は埋積され，水田稲作が行われるようになってヨシ属はこの稲作地や周辺水路などで生育していたのであろう。

なお多くの試料で観察されるキビ族について，その形態からアワ，ヒエ，キビといった栽培種によるものか，エノコログサ，スズメノヒエ，イヌビエなどの雑草類によるものかについて現時点においては分類できず不明である。しかしながら，イネのプラント・オパールが検出される試料において増加する傾向がみられる，すなわちイネと呼応するかのように出現していることから水田雑草として普通にみられるタイヌビエなどの雑草類の可能性が高いと推察される。

引用文献

藤原宏志（1976）プラント・オパール分析法の基礎的研究（1）－数種イネ科植物の珪酸体標本と定量分析法－．考古学と自然科学，9，p．15－29．
藤原宏志（1984）プラント・オパール分析法とその応用－先史時代の水山址探査－．考古学ジャーナル，227，p．2－7．
藤原宏志・佐々木彰（1978）プラント・オパール分析法の基礎的研究（2）－イネ（Oryza）属植物における機動細胞珪酸体の形状－．考古学と自然科学，11，p．9－20．
北村四郎・村田　源（1984）原色日本植物図鑑木本編（Ⅱ），545p．
保野敏子（1995）ソバ．週間朝日百科植物の世界79，7－203－7－204．



図版　鬼無藤井遺跡のプラント・オパール（scale bar：30 μm）

1～4：イネ（a：断面，b：側面）
　　1：1－1，2：2－1，3：8－1，4：9－1
5：ネザサ節型（a：断面，b：側面）10－1
6：その他のタケ亜科（a：断面，b：裏面）3－1
7：ヨシ属（断面）10－1
8：クマザサ族型（a：断面，b：側面）9－1
9：ウシクサ族（a：断面，b：側面）10－1
10：キビ族（側面）10－1

遺物観察表

第9図　ＳＲ－Ａ－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	縄文土器浅鉢			(3.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
2	縄文土器浅鉢			(4.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰黄褐色10YR5/2) 内面：黒色（N2/）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
3	縄文土器深鉢			(3.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：暗灰色（N3/） 内面：暗灰色（N3/）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
4	縄文土器深鉢			(6.1)	外面：条痕 内面：ナデ	外面：暗灰色（N3/） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
5	縄文土器浅鉢			(7.2)	外面：不明 内面：ナデ	外面：褐灰色（10YR6/1） 内面：灰色（N4/）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
6	縄文土器浅鉢	21.6		(6.9)	外面：条痕 内面：ケズリ	外面：褐灰色（10YR6/1） 内面：褐灰色（10YR5/1）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
7	縄文土器浅鉢	25.8		(4.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
8	縄文土器浅鉢			(0.9)	外面：条痕 内面：ナデ	外面：灰黄褐色（10YR5/2） 内面：褐灰色（10YR5/1）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	
9	縄文土器浅鉢			(3.6)	外面：ケズリ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：褐灰色（10YR6/1）	やや粗　1mmの石英,長石, チャートを多く含む	

第21図　ＳＤ－Ａ１－02出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	13.8		(3.7)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/1） 内面：灰白色（7.5YR8/1）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	口縁部内面に篦描沈線
2	弥生土器甕	13.0		(7.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	粗　1~5mmの石英，長石， チャートを含む	
3	弥生土器壺	19.8		(5.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5YR7/1） 内面：褐灰色（10YR4/1）	やや密　1~2mmの石英, 長石，チャートを含む	
4	弥生土器壺	21.8		(8.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	粗　1~4mmの石英，長石， チャートを含む	
5	弥生土器壺	20.0		(10.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：明褐灰色（7.5YR7/2）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
6	弥生土器高坏		9.8	(9.0)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
7	弥生土器鉢	27.8		(7.4)	外面：ハケ 内面：ナデ	外面：明褐灰色（7.5YR7/1） 内面：褐灰色（7.5YR4/1）	やや密　1~2mmの石英, 長石，チャートを含む	
8	弥生土器甕	38.8		(14.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/1） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
9	弥生土器器種不明		6.0	(4.5)	外面：板ナデ+ナデ 内面：ナデ	外面：暗灰色（N3/） 内面：灰色（N4/）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	転用の蓋の可能性がある
10	弥生土器壺		7.8	(2.6)	外面：不明 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	やや密　1~5mmの石英, 長石，チャートを含む	
11	弥生土器甕		8.6	(4.8)	外面：不明 内面：不明	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
12	弥生土器壺		7.0	(3.1)	外面：不明 内面：不明	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
13	弥生土器壺		7.2	(3.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：暗灰色（N3/）	やや粗　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
14	弥生土器壺		7.8	(4.2)	外面：不明 内面：不明	外面：橙色（5YR7/6） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや粗　1~4mmの石英, 長石，チャートを含む	
15	弥生土器壺		10.0	(3.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1~4mmの石英, 長石，チャートを含む	
16	弥生土器壺		8.2	(5.2)	外面：不明 内面：不明	外面：にぶい橙色（5YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや粗　1~4mmの石英, 長石，チャートを含む	
17	弥生土器壺		9.2	(6.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/1） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや密　1~4mmの石英, 長石，チャートを含む	
18	弥生土器壺		7.6	(4.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/4） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや密　1~4mmの石英, 長石，チャートを含む	
19	弥生土器壺		6.8	(5.1)	外面：不明 内面：不明	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
20	弥生土器鉢		6.8	(7.1)	外面：ナデ 内面：不明	外面：にぶい橙色（2.5YR6/3） 内面：明褐灰色（5YR7/1）	やや粗　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
21	弥生土器甕		7.2	(6.2)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	内面にコゲ付着
22	弥生土器壺		14.0	(4.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰色（N4/）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	
23	弥生土器壺		9.0	(8.5)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密　1~3mmの石英, 長石，チャートを含む	

第22図　ＳＤ－Ａ２－07出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	15.0		(7.6)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR7/1）	密　1~3mmの石英，長石， 雲母を含む	貼付突帯＋篦描沈線
2	弥生土器壺	11.8		(4.2)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	密　1~2mm石英，長石， チャートを多く含む	
3	弥生土器壺			(4.[illegible])	外面：板ナデ+ナデ 内面：板ナデ+ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：淡赤橙色（2.5YR7/3）	密　1~3mmの石英，長石， チャートを含む	削出突帯＋篦描沈線

4	弥生土器甕	18.2		(7.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：褐灰色（7.5YR6/1） 内面：灰褐色（7.5YR5/2）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	直線沈線　半截竹管紋
5	弥生土器鉢	10.6		(7.2)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	穿孔有り
6	弥生土器鉢			(3.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
7	弥生土器鉢	24.0		(6.9)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	密　1~5mmの石英、長石、チャートを多く含む	
8	弥生土器壺		7.5	(5.5)	外面：ハケ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
9	弥生土器壺		7.0	(2.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR7/4） 内面：褐灰色（10YR5/1）	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
10	弥生土器壺		7.0	(4.3)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
11	弥生土器壺		8.5	(4.2)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1~5mmの石英、長石、チャートを多く含む	
12	弥生土器壺		8.0	(3.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
13	弥生土器壺		5.9	(5.2)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR7/1） 内面：褐灰色（10YR6/1）	やや粗　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
14	弥生土器壺		5.9	(5.8)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや粗　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	

第23図　ＳＤ－Ａ５－06出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器高坏			(5.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR6/4） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
2	弥生土器壺	14.8		(6.3)	外面：ナデ→ヘラ磨き 内面：ナデ+ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	有段壺
3	弥生土器甕		9.6	(8.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	

第24図　ＳＤ－Ａ６－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺			(1.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：淡赤橙色（2.5YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
2	弥生土器壺	14.8		(4.8)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：淡黄色（2.5YR8/3） 内面：淡黄色（2.5YR8/3）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
3	弥生土器壺	15.2		(7.3)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	やや粗　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	櫛描紋+波状沈線
4	弥生土器甕	20.4		(5.5)	外面：ハケ 内面：ハケ	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	半截竹管紋　列点紋

第25図　ＳＤ－Ａ４－02出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	41.0		(6.6)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	密　1~5mmの石英、長石、雲母、チャートを含む	有段壺
2	弥生土器壺			(4.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR7/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや粗　1~3mmの石英、長石、チャートを含む	
3	弥生土器甕			(7.6)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや粗　1~5mmの石英、長石、角閃石を含む	角閃石粒子を多量に含む茶褐粘土を使用
4	弥生土器甕		8.2	(4.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
5	弥生土器壺		8.0	(3.4)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
6	弥生土器壺		7.0	(7.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
7	弥生土器壺		8.6	(4.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	

第26図　ＳＤ－Ａ５－05出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	14.8		(6.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや密　1~4mmの石英、長石を多量に含む	
2	弥生土器壺	13.2		(5.2)	外面：不明 内面：不明	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：淡黄色（2.5Y8/3）	粗　1~3mmの石英、長石を多量に含む	有段壺
3	弥生土器甕			(6.5)	外面：不明 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	粗　1~2mmの石英、長石を多量に含む	刻目突帯　竹管刺突紋
4	弥生土器壺			(8.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/4）	密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
5	弥生土器壺			(8.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：淡黄色（2.5Y8/3） 内面：明黄褐色（10YR7/6）	粗　1~2mmの石英、長石を多量に含む	
6	弥生土器壺			(7.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	半截竹管紋－波状沈線
7	弥生土器甕			(7.1)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ→ヘラ磨き	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：淡黄色（2.5Y8/4）	密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
8	弥生土器甕	27.0		(4.9)	外面：ナデ→ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：黄灰色（2.5Y5/1）	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	刻目突帯＋波状沈線

9	弥生土器甕	18.0		(11.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1～4㎜の石英、長石、チャートを多く含む	口縁内黒斑
10	弥生土器甕	23.6		(3.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1～2㎜の石英、長石、チャートを多く含む	平行沈線紋
11	弥生土器鉢	24.4		(8.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/4） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	やや粗　1～2㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
12	弥生土器鉢	29.2		(7.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや粗　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
13	弥生土器鉢	36.2		(9.3)	外面：ナデ＋ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1～4㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
14	弥生土器鉢			(6.3)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰黄色（2.5Y7/2） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
15	弥生土器壺		8.2	(2.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
16	弥生土器壺		11.0	(6.1)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：淡黄色（2.5Y8/4） 内面：明黄褐色（10YR6/6）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
17	弥生土器壺		4.5	(6.0)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：淡黄色（2.5Y8/3） 内面：灰黄色（2.5Y6/2）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
18	弥生土器壺		9.0	(3.8)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
19	弥生土器壺		7.0	4.4	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：明黄褐色（10YR7/6） 内面：淡黄色（2.5Y8/4）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
20	弥生土器壺		10.0	(7.5)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：橙色（7.5YR6/6）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを多く含む	

第27図　ＳＤ－Ａ１　03（Ａ２区）出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	16.2		(5.7)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	口縁突帯＋波状沈線
2	弥生土器鉢			(5.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1～2㎜の石英、長石、チャートを含む	
3	弥生土器壺	28.0		(8.4)	外面：ナデ 内面：ヘラ磨き＋ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	底をケズリ調整を施している
4	弥生土器壺		5.4	(3.6)	外面：ナデ 内面：ナデ　底面：ケズリ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや粗　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
5	弥生土器壺		4.6	(3.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや粗　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
6	弥生土器壺		7.2	(4.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	粗　1～4㎜の石英、長石、チャートを含む	

第28図　ＳＤ－Ａ１－03（Ａ１区）出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器甕	16.4		(8.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰黄褐色（10YR5/2） 内面：灰黄褐色（10YR5/2）	やや密　1～4㎜の石英、長石、チャートを含む	刻目突帯＋列点紋
2	弥生土器甕			(4.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	粗　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
3	弥生土器甕	18.0		(8.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1～4㎜の石英、長石、チャートを含む	口縁内黒斑
4	弥生土器高坏	15.3	9.5	11.6	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや粗　1～3㎜の石英、長石チャートを含む	三日月形透しを穿孔
5	弥生土器高坏	22.0		(5.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/[illegible]）	やや粗　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
6	弥生土器壺			(6.4)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	やや粗　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	胴部穿孔
7	弥生土器鉢			(5.8)	外面：ナデ 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	密　1～2㎜の石英、長石、チャートを含む	
8	弥生土器甕	24.6		(9.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y7/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	粗　1～4㎜の石英、長石、チャートを含む	
9	弥生土器壺		6.0	(2.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/[illegible]）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
10	弥生土器壺		10.2	(3.6)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（5Y8/1） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
11	弥生土器壺		9.2	(4.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：黄灰色（2.5Y6/1）	1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
12	弥生土器壺		8.3	(3.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
13	弥生土器壺		7.2	(5.0)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
14	弥生土器壺		6.8	(5.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：オリーブ黒色（5Y3/1）	やや密　1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	
15	弥生土器壺		7.0	(5.9)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	1～3㎜の石英、長石、チャートを含む	

第29図　ＳＤ　Ａ２－06出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺			(3.0)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：淡黄色（2.5Y8/3） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	やや密　1～2㎜の石英、長石、チャートを多く含む	
2	弥生土器壺	16.4		(5.4)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：明褐色（7.5YR5/6） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや密　1～2㎜の石英、長石、角閃石を多量に含む	角閃石細粒を含む素地粘土を採用

3	弥生土器壺			(5.3)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色 (2.5Y8/1) 内面：灰白色 (2.5Y8/2)	やや粗　1~5mmの石英、長石、雲母を多量に含む	
4	弥生土器壺			(4.6)	外面：ヘラ削 内面：ナデ	外面：灰白色 (2.5Y8/2) 内面：灰白色 (2.5Y8/2)	やや密　1~2mmの石英、長石を多量に含む	段＋波描沈線
5	弥生土器甕	21.6		(7.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色 (10YR6/3) 内面：明黄褐色 (10YR6/6)	やや粗　1~3mmの石英、長石を含む	刻目突帯＋波描沈線
6	弥生土器甕	22.0		(12.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：明褐色 (7.5YR5/6) 内面：にぶい黄橙色 (10YR7/3)	やや密　1~3mmの石英、長石、角閃石を多量に含む	角閃石細粒を多く含む素地土を採用
7	弥生土器蓋	8.0		(6.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：淡橙色 (5YR8/3) 内面：褐灰色 (10YR4/1)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	共用蓋
8	弥生土器壺		6.6	(7.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：淡赤橙色 (2.5YR7/4) 内面：灰白色 (10YR8/2)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
9	弥生土器壺		6.0	(2.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：褐灰色 (5YR4/1) 内面：灰褐色 (5YR5/2)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
10	弥生土器壺		8.0	(4.0)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色 (10YR6/4) 内面：にぶい黄橙色 (10YR6/4)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
11	弥生土器壺		10.0	(6.6)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：淡赤橙色 (2.5YR7/4) 内面：赤灰色 (2.5YR5/1)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
12	弥生土器壺		6.0	(4.8)	外面：ハケ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	
13	弥生土器壺		7.0	(6.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：明黄褐色 (10YR7/6) 内面：灰白色 (2.5Y8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石を多量に含む	

第40図　SD－A2－18出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺			(2.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色 (7.5YR7/6) 内面：にぶい橙色 (7.5YR6/4)	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを含む	
2	弥生土器壺			(3.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色 (5YR7/4) 内面：にぶい橙色 (5YR7/4)	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを含む	

第43図　SK－A2－03出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	16.8		(12.7)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：浅黄橙色 (7.5YR8/4) 内面：浅黄橙色 (7.5YR8/3)	密　1~2mmの石英、長石、チャートを含む	
2	弥生土器壺			(4.7)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：浅黄橙色 (7.5YR8/3) 内面：浅黄橙色 (7.5YR8/3)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを含む	
3	弥生土器壺			(3.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色 (10YR8/3) 内面：浅黄橙色 (10YR8/3)	密　1~2mmの石英、長石、チャートを含む	
4	弥生土器壺		8.0	(2.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：褐灰色 (10YR5/1) 内面：褐灰色 (10YR5/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを含む	
5	弥生土器壺		4.4	(2.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：褐灰色 (10YR4/1) 内面：褐灰色 (10YR4/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを含む	小型品

第45図　SK－A2－05出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器甕	19.4		(11.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色 (2.5YR7/6) 内面：浅黄橙色 (10YR8/3)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	刻突
2	弥生土器甕	22.2		(17.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：淡赤橙色 (2.5YR7/4) 内面：淡赤橙色 (2.5YR7/4)	やや粗　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	箆描沈線＋竹管列点文
3	弥生土器甕	23.6		(8.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
4	弥生土器甕	15.6		(7.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色 (2.5YR7/6) 内面：浅黄橙色 (10YR8/3)	やや密　1~3mmの石英、長石を多く含む	
5	弥生土器鉢			(6.5)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：淡黄色 (2.5Y8/3) 内面：灰白色 (2.5Y8/2)	やや密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
6	弥生土器鉢	33.5		(7.5)	外面：ヘラ磨き 内面：ハケ＋ナデ	外面：黄灰色 (2.5YR5/1) 内面：淡黄色 (2.5YR8/3)	密　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
7	弥生土器鉢	22.6		(5.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (2.5Y8/2) 内面：灰白色 (2.5Y8/2)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
8	弥生土器鉢	29.0		(11.7)	外面：ナデ 内面：板ナデ－ナデ	外面：褐灰色 (10YR4/1) 内面：浅黄橙色 (10YR8/3)	密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
9	弥生土器壺		7.4	(3.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや粗　1~2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
10	弥生土器壺		9.6	(4.8)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
11	弥生土器壺		10.6	(6.2)	外面：板ナデ－ナデ 内面：板ナデ－ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
12	弥生土器壺		9.6	(6.4)	外面：ハケ－ナデ 内面：ハケ－ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
13	弥生土器壺		10.6	(3.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
14	弥生土器壺		7.4	(11.2)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
15	弥生土器壺		8.6	(6.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
16	弥生土器壺		9.6	(5.1)	外面：板ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色 (10YR8/1) 内面：灰白色 (10YR8/1)	やや密　1~3mmの石英、長石、チャートを多く含む	

第48図　ＳＫ－Ａ２－08出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺		5.2	(4.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（2.5YR7/6） 内面：灰白色（5YR8/1）	やや密　1～3mmの石英、長石、チャートを含む	

第49図　ＳＰ－Ａ２－07出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺			(3.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい褐色（7.5YR6/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	有段壺
2	弥生土器複合口縁壺	9.0		(3.9)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：褐灰色（10YR6/1）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	有段口縁部補修穴
3	弥生土器壺		8.2	(2.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	
4	弥生土器甕		8.0	(3.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5R7/4） 内面：褐灰色（10YR4/1）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	

第50図　Ａ２区出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	13.6		(10.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗　1～4mmの石英、長石、チャートを含む	有段壺
2	弥生土器壺			(2.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR7/1）	密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	
3	弥生土器鉢	7.0		(3.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや粗　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	ミニチュア土器
4	弥生土器壺			(2.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや粗　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	
5	弥生土器甕		10.0	(3.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	
6	弥生土器壺			(7.3)	外面：ヘラ磨き 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：褐灰色（10YR6/1）	やや密　1～5mmの石英、長石、チャートを含む	頸部突帯＋波状沈線
7	弥生土器壺		8.0	(2.1)	外面：ナデ 内面：不明	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	
8	弥生土器壺		6.0	(5.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1～3mmの石英、長石、チャートを含む	
9	弥生土器壺		10.2	(3.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密　1～3mmの石英、長石、チャートを含む	
10	弥生土器鉢		5.0	(4.[illegible])	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4） 内面：橙色（7.5YR6/6）	やや密　1～3mmの石英、長石、チャートを含む	

第54図　Ａ１区水田土壌化層直上部出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器平瓶口縁部	7.8		(4.5)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	やや密　1mm以下の石英、長石を含む	
2	須恵器坏口縁部	9.2		(3.7)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰色（N5/） 内面：灰色（N6/）	密	
3	須恵器坏口縁部	9.4		(2.6)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ 口縁部：重ね焼き痕	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	
4	須恵器坏口縁部	12.6		(1.7)	外面：回転ナデ 口縁部：重ね焼き痕	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	
5	須恵器坏口縁部（高坏か）	13.4		(3.7)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：青灰色（5B5/1） 内面：青灰色（5B6/1）	密	
6	須恵器坏底部		8.6	(1.2)		外面：褐灰色（10YR5/1） 内面：赤灰色（2.5YR5/1）	密	
7	須恵器坏底部		8.6	(1.5)	外面：回転ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下の石英、長石を含む	
8	須恵器坏底部		8.8	(1.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰白色（N7/）	密	
9	須恵器坏口縁部	15.0		(2.0)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	
10	須恵器坏口縁部	15.2		(3.5)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	密	
11	須恵器坏口縁部	15.[illegible]		(3.2)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰白色（N7/）	密	
12	須恵器坏口縁部	16.0		(4.2)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：青灰色（10BG5/1） 内面：青灰色（10BG5/1）	密	
13	土師質土器坏底部		11.4	(1.7)	外面：ナデ 内面：ナデ 底部：ヘラ切り→ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	やや密	
14	須恵器坏底部		9.6	(1.6)	外面：ヘラ切り、ナデ	外面：灰白色（N8/） 内面：灰白色（N8/）	密	
15	須恵器坏底部		8.4	(1.9)	外面：ナデ 内面：摩滅の為調整不明	外面：浅橙色（5YR8/3） 内面：浅黄色（2.5Y8/3）	2mm以下の石英、長石を含む	
16	須恵器坏蓋ツマミ部			(2.1)	外面：回転ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（5Y7/1） 内面：灰白色（5Y7/1）	やや粗　1mm以下の石英、長石を含む	
17	須恵器蓋	14.3		(1.[illegible])	外面：回転ナデ 内面：ナデ	外面：青灰色（5B6/1） 内面：青灰色（5B6/1）	やや密　1mm以下の石英、長石を含む	
18	須恵器蓋	14.8		([illegible])	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰色（N6/）	密	

19	須恵器甕	15.0		(2.7)	外面:回転ナデ,回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	外面:灰色(N6/) 内面:灰色(N6/)	やや密	
20	須恵器甕	16.0		(1.55)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:灰色(10Y6/1) 内面:灰白色(10Y7/1)	やや密	
21	土師器の坏か皿	18.4		(3.0)	外面:摩滅の為調整不明 内面:板ナデ 底部:接合痕	外面:浅黄色(2.5Y7/3) 内面:にぶい黄橙色(10YR6/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
22	黒色土器椀底部		6.6	(1.55)	外面:ナデ 内面:ヘラ磨き	外面:灰白色(2.5Y7/1) 内面:黒色(2.5Y2/1)	やや密	
23	土師器羽釜口縁部	29.0		(5.3)	外面:ナデ,ハケ 内面:ナデ	外面:浅黄色(2.5Y7/3) 内面:にぶい黄橙色(10YR6/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
24	土師器甕口縁部	35.0		(4.8)	外面:ナデ,ハケ 内面:ナデ,ハケ	外面:にぶい黄橙色(10YR7/2) 内面:にぶい黄橙色(10YR7/3)	1mm以下の石英,長石を含む	
25	土師器甕口縁部	30.8		(1.7)	外面:ナデ 内面:ナデ,ハケ	外面:にぶい黄橙色(10YR7/3) 内面:灰白色(10YR7/1)	1mm以下の石英,長石を含む	
26	土師器甕口縁部	27.6		(2.3)	外面:ナデ 内面:ナデ,ハケ	外面:にぶい黄橙色(10YR7/3) 内面:にぶい橙色(7.5YR6/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
27	土師器甕口縁部	33.0		(3.0)	外面:ナデ 内面:口縁端部ハケ	外面:浅黄色(2.5Y7/3) 内面:にぶい橙色(7.5YR6/4)	2mm以下の石英,長石を含む	
28	土師器甕口縁部	25.6		(1.9)	外面:摩滅の為調整不明 内面:口縁端部ハケ,指頭圧痕	外面:明黄褐色(10YR6/6) 内面:明黄褐色(10YR6/6)	3mm以下の石英,長石を含む	
29	土師器甕口縁部	22.2		(4.6)	外面:摩滅の為調整不明 内面:摩滅の為調整不明	外面:にぶい黄橙色(10YR7/3) 内面:にぶい黄橙色(10YR7/3)	3mm以下の石英,長石,角閃石を含む	
30	土師器甕口縁部	24.8		(2.7)	外面:ナデ 内面:ナデ,ハケ	外面:にぶい黄橙色(10YR7/4) 内面:浅黄色(2.5YR7/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
31	土師器甕口縁部	26.0		(2.8)	外面:ナデ 内面:ナデ	外面:にぶい黄橙色(10YR7/4) 内面:明褐色(10YR6/6)	5mm以下の石英,長石を含む	
32	土師質土器口縁部	28.4		(4.1)	外面:ナデ 内面:ナデ	外面:にぶい橙色(2.5YR6/4) 内面:にぶい黄橙色(10YR6/4)	3mm以下の石英,長石を含む	
33	土師器甕口縁部	28.0		(3.7)	外面:ナデ 内面:ナデ,ハケ	外面:にぶい黄橙色(10YR6/3) 内面:にぶい橙色(7.5YR7/4)	2mm以下の石英,長石を含む	
34	須恵器甕口縁部	30.0		(1.3)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:灰白色(5Y7/1) 内面:灰白色(5Y7/1)	やや密	
35	移動式竈口縁部	41.2		(4.9)	外面:ヨコナデ,タテハケ 内面:ヨコハケ	外面:にぶい黄橙色(10YR7/3) 内面:にぶい黄橙色(10YR7/3)	1mm以下の石英,長石を含む	

第56図　A4区土壌化層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器坏口縁部	13.4		(3.8)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ,火襷痕	外面:灰色(N4/) 内面:灰色(N7/)	密	
2	須恵器坏底部		7.9	(2.6)	外面:ナデ 内面:ナデ,火襷痕	外面:灰白色(N7/) 内面:灰色(N6/)	1mm以下の石英,長石を含む	
3	須恵器坏底部		8.4	(1.8)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:青灰色(5B6/1) 内面:青灰色(5PB6/1)	密	
4	須恵器坏か皿の底部			(2.0)	外面:回転ヘラ切り,一部自然釉 内面:回転ナデ	外面:灰白色(N7/) 内面:灰白色(N7/)	やや密	

第58図　SD-A1-04検出時出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	黒色土器椀底部		6.6	(3.6)	外面:摩滅の為調整不明 内面:摩滅の為調整不明	外面:灰白色(10YR8/2) 内面:オリーブ黒色(5Y3/1)	やや密	

第61図　SD-A2-01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿	8.4	7.0	1.0	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:褐灰色(10YR5/1) 内面:褐灰色(10YR5/1)	1mm以下の石英,長石を含む	
2	須恵器坏口縁部	13.4		(1.9)	外面:ナデ 内面:ナデ	外面:灰白色(5Y7/1) 内面:灰色(5Y6/1)	密	
3	土師質土器坏底部		7.4	(0.9)		外面:灰白色(2.5Y8/2) 内面:灰白色(2.5Y8/1)	1mm以下の石英,長石,角閃石を含む	
4	土師器坏底部		7.0	(1.2)	外面:ナデ 内面:ナデ	外面:にぶい橙色(7.5YR7/4) 内面:にぶい橙色(7.5YR8/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
5	緑釉陶器碗口縁部			(1.6)	外面:摩滅の為調整不明 内面:摩滅の為調整不明	外面:灰白色(5Y8/2) 内面:灰白色(5Y8/1)	密	
6	土師質土器坏口縁部	10.4		(2.6)	外面:ナデ 内面:ナデ,板ナデ	外面:にぶい橙色(7.5YR7/3) 内面:灰白色(10YR8/2)	1mm以下の石英,長石を含む	煤痕
7	土師器坏口縁部	12.6		(2.0)	外面:ナデ 内面:ナデ	外面:浅黄橙色(7.5YR8/4) 内面:にぶい黄橙色(7.5YR7/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
8	土師質土器坏底部	7.5		(2.1)	外面:ナデ　内面:ナデ 底部:回転ヘラ切り後ナデ	外面:灰白色(10YR8/2) 内面:にぶい橙色(7.5YR7/4)	1mm以下の石英,長石を含む	
9	土師質土器坏底部		6.4	(2.3)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:にぶい橙色(5YR7/4) 内面:灰白色(10YR8/2)	2mm以下の石英,長石を含む	
10	土師質土器蛸壺胴体部			(4.0)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:橙色(5YR7/8) 内面:橙色(2.5YR7/6)	3mm以下の石英,長石を含む	
11	土師質土器足釜脚部				外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:橙色(7.5R6/6)	3mm以下の石英,長石を含む	
12	土師質土器鍋	25.8		(4.2)	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	外面:橙色(7.5YR6/6) 内面:黄橙色(7.5YR7/8)	3mm以下の石英,長石,角閃石を含む	
13	土師質土器鍋口縁部	26.2		(4.8)	外面:ナデ 内面:ナデ	外面:浅黄橙色(7.5YR8/3) 内面:橙色(7.5YR6/6)	2mm以下の石英,長石を含む	黒斑

14	土師質土器鍋	27.3		(12.6)	外面：ヘラ削り，ナデ	外面：にぶい橙色（5YR6/3） 内面：灰褐色（7.5YR5/2）	2mm以下の石英，長石を含む	
15	土師質土器鍋口縁部	29.2		(4.0)	外面：ナデ 内面：磨滅の為調整不明	外面：褐灰色（10YR5/1） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	1mm以下の石英，長石を含む	
16	土師質土器鍋	32.3		(7.2)	外面：回転ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい橙色（5YR6/4）	1mm以下の石英，長石を含む	

第63図　ＳＤ－Ａ２－04出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏口縁部	12.0		(1.9)	外面：磨滅の為調整不明 内面：磨滅の為調整不明	外面：橙色（7.5YR7/6） 内面：浅黄橙色（10YR8/4）	1mm以下の石英，長石を含む	
2	土師質土器坏		12.0	3.2	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：赤橙色（10R6/8） 内面：浅黄橙色（10YR8/4）	2.5mm以下の石英，長石を含む	
3	瓦質土器捏鉢	27.6		(5.2)	外面：ナデ，接合痕 内面：ナデ	外面：暗灰色（N4/） 内面：灰白色（N8/）	0.5mm以下の砂粒	
4	瓦質土器鉢底部		17.2	(7.0)	外面：タタキ，ヘラケズリ 内面：指頭圧痕	外面：灰色（N6/） 内面：灰色（N5/）	やや密	

第65図　ＳＤ－Ａ２－02出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器坏か蓋	10.6		(3.5)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰色（N5/） 内面：灰色（N5/）	密	
2	白磁碗口縁部	12.4		(2.2)		胎土：灰白色（5Y8/1） 釉：灰白色（5Y7/2）	密	

第67図　ＳＤ　Ａ２－03出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏	12.2	7.4	3.6	外面：回転ヘラ切り・ナデ 内面：回転ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/6）	やや密	
2	土師質土器坏底部		7.5	(1.5)	外面：接合痕 内面：磨滅の為調整不明	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	1mm以下の石英，長石を含む	

第69図　ＳＤ－Ａ２－05出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏底部		7.70	(1.1)	外面：ナデ 内面：底部の内部に指頭圧痕	外面：浅黄橙色（7.5YR8/6） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	密	
2	土師質土器坏底部		7.4	(1.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の角閃石を含む	
3	土師器碗底部		4.8	(2.7)	外面：磨滅の為調整不明，接合痕 内面：磨滅の為調整不明	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1mm以下の石英，長石を含む	

第71図　ＳＤ－Ａ２　16出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏口縁部	11.9		(3.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：灰白色（7.5YR8/1）	密	
2	土師質土器坏口縁部	14.3		(2.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（10YR8/3） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の石英，長石を含む	
3	黒色土器碗底部		6.1	(1.4)	外面：ナデ　内面：磨滅の為調整不明，接合痕	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	2mm以下の石英，長石を含む	

第72図　Ａ２区ピット群等出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿	8.0	6.4	1.2	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の石英，長石を含む	
2	土師質土器坏	10.6	7.0	2.5	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	
3	須恵器坏底部		9.6	(1.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰黄色（2.5Y7/2） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	やや密	
4	土師質土器坏底部		6.9	(1.3)	外面：回転ヘラ切り 内面：磨滅の為調整不明	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	密	
5	土師質土器椀底部		5.0	(1.0)	外面：ナデ 内面：ナデ　底部：接合痕	外面：浅黄橙色（10YR8/3） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	3mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
6	土師質土器鍋口縁部			(1.9)	外面：ナデ，指頭圧痕，ハケ 内面：ナデ，ヨコハケ	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：橙色（7.5YR6/6）	2mm以下の石英，長石を含む	
7	土師質甕口縁部	21.0		(3.3)	頸部外面：ナデ，ハケ 口縁端部：ナデ，ハケ	外面：暗赤褐色（5YR3/2） 内面：赤褐色（5YR4/6）	2mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
8	東播系須恵器の捏鉢	29.0		(5.6)	外面：ヨコナデ，指頭圧痕，接合痕 内面：ヨコナデ，ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	0.5mm以下の砂粒を含む	
9	土師質土器鍋口縁部	40.0		(6.5)	外面：ハケ，指頭圧痕	外面：橙色（5YR6/6） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	3mm以下の石英，長石を含む	

第73図　ＳＤ－Ａ３－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿	7.5		3.5	外面：磨滅の為調整不明 内面：磨滅の為調整不明	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1mm以下の石英，長石を含む	

2	土師器甕口縁部	26.5		(3.5)	外面：ナデ、ハケ 内面：ナデ、ハケ、接合痕	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下の石英、長石を含む	
3	盤状土器	10.8	8.8	2.6	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：淡赤橙色（2.5YR7/3） 内面：淡赤橙色（2.5YR7/3）	3mm以下の石英、長石を含む	

第74図　ＳＤ－Ａ３－02出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器坏底部		9.4	(3.6)	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り→ナデ　内面：回転ナデ	外面：橙色（2.5YR6/8） 内面：明赤灰色（2.5YR7/1）	1mm以下の石英、長石、角閃石を含む	

第75図　ＳＤ－Ａ３－03出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器甕口縁部	2[illegible].8		(3.1)	外面：ナデ、ハケ 内面：ナデ、ハケ	外面：橙色（5YR6/6） 内面：にぶい橙色（5YR7/4）	5mm以下の石英、長石を含む	
2	土師器甕口縁部	30.6		(2.1)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3） 内面：黒褐色（10YR3/2）	2mm以下の石英、長石を含む	
3	土師質土器鍋	31.0		(2.7)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：橙色（5YR6/6） 内面：橙色（7.5YR6/6）	2mm以下の石英、長石を含む	
4	脚部	5.4		(4.0)	外面：摩滅の為調整不明 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	1mm以下の石英、長石を含む	

第77図　ＳＤ－Ａ３－04出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏底部		5.6	(1.35)	外面：摩滅の為調整不明 内面：回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y7/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密	
2	土師質土器甕口縁部			(1.45)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：にぶい橙色（5YR6/3） 内面：にぶい橙色（5YR5/1）	2mm以下の石英、長石を含む	

第80図　Ａ１～３区遺構面精査中出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿	8.0	6.0	1.4	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り　内面：回転ナデ	外面：浅黄橙色（10YR8/3） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	1mm以下の石英、長石を含む	
2	土師器坏底部		7.8	(1.65)	外面：ナデ、黒化 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（10YR8/3） 内面：明黄褐色（10YR7/6）	1.5mm以下の石英、長石、角閃石を含む	
3	土師器坏底部		8.2	(2.6)	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り　内面：回転ナデ	外面：橙色（5YR7/6） 内面：にぶい橙色（5YR7/6）	1mm以下の石英、長石を含む	
4	土師器坏底部		9.30	(2.[illegible])	外面：摩滅の為不明 内面：回転ナデ	外面：橙色（2.5YR6/6） 内面：橙色（2.5YR7/8）	2mm以下の石英、長石を含む	
5	管状土錘				外面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR6/[illegible]）	1mm以下の石英、長石を含む	
6	黒色土器椀底部		6.2	(1.4)	外面：ナデ 内面：ヘラ磨き	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：黒色（10YR1.7/1）	密　石英、長石を含む	底部外面に線刻（ヘラ記号？）

第81図　ＳＤ－Ａ５－01出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器小皿	7.3	5.6	0.9	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	密	
2	土師質土器坏	9.8	6.0	2.25	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り　内面：回転ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：浅黄橙色（7YR8/3）	2.5mm以下の石英、長石を含む	
3	土師質土器坏	10.8	8.8	2.6	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/6） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	1mm以下の石英、長石を含む	
4	土師質土器坏	12.0	7.6	2.7	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密	
5	土師質土器坏	11.6	5.6	3.0	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	2mm以下の石英、長石を含む	
6	土師質土器坏底部		7.2	(1.6)	外面：ナデ、回転ヘラ切り 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	2mm以下の石英、長石を含む	
7	土師質土器坏底部		7.5	(1.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	1mm以下の石英、長石を含む	
8	須恵器壺底部		14.4	(4.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N5/）	やや密	
9	土師質土器鉢	20.7		(5.7)	外面：ナデ、指頭圧痕 内面：板ナデ、ハケ、接合痕	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	4mm以下の石英、長石、角閃石を含む	
10	土師質土器羽釜（鍔部）	25.0		(4.5)	外面：ヨコナデ、指頭圧痕 内面：ヨコナデ、接合痕	外面：にぶい橙色（10YR7/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	1mm以下の石英、長石を含む	外面煤化
11	土師質土器足釜口縁部	27.2		(5.7)	外面：ナデ、指頭圧痕、接合痕 内面：ナデ、ハケ、接合痕	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：橙色（7.5YR6/6）	1mm以下の石英、長石を含む	外面煤化
12	土師質土器足釜脚部				外面：指ナデ、ハケ	外面：灰黄褐色（10YR5/2）	1mm以下の石英、長石を含む	
13	土師質土器足釜脚部				外面：指ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	2mm以下の石英、長石を含む	
14	土師質土器足釜脚部				外面：指ナデ	外面：灰褐色（7.5YR4/2）	2mm以下の石英、長石を含む	
15	土師質土器足釜脚部				外面：ナデ、指頭圧痕	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	2mm以下の石英、長石を含む	
16	亀山焼甕	48.8		(9.8)	外面：ナデ、指頭圧痕、タタキ 内面：ナデ、タタキ	外面：灰色（N5/）	やや密	

第84図　Ａ５区遺構面上部堆積層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器灰釉口縁部	26.6		(3.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰褐色（5YR4/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	2mm以下の石英、長石多含む	

第88図　ＳＫ－Ｂ１－05出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺			(5.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR7/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを含む	半截竹管紋

第96図　ＳＫ－Ｂ１　07出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺	15.0		(2.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（10YR8/3） 内面：黄橙色（10YR8/6）	やや密　1～3mmの石英、長石、チャートを多く含む	穿孔
2	弥生土器壺	16.2		(4.0)	外面：ヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：浅黄橙色（10YR8/4） 内面：明黄褐色（10YR7/6）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
3	弥生土器甕	20.0		(7.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：明黄褐色（10YR6/6） 内面：明黄褐色（10YR5/6）	やや密　1～2mmの石英、長石、チャートを多く含む	
4	弥生土器壺	32.6		(6.7)	外面：横ナデ・ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：灰白色（7.5YR8/1）	密　1～3mmの石英、長石、チャートを多く含む	
5	弥生土器鉢	42.0		(4.4)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（10YR8/4） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密　1～3mmの石英、長石、チャートを多く含む	

第108図　ＳＫ１－Ｂ５－20出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器口縁部	24.0		(2.8)	外面：ナデ 内面：摩滅の為調整不明	外面：明赤褐色（5YR5/6） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	1mm以下の石英、長石を含む	
2	弥生土器壺底部		5.0	(4.6)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：明赤褐色（2.5YR5/6） 内面：にぶい黄橙色（10YR5/）	2mm以下の石英、長石角閃石を含む	

第112図　ＳＤ－Ｂ１－05出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	陶磁器碗底部		6.4	(1.6)	外面：ナデ　内面：ナデ 見込み凹線による圏線2条、ハリ支え	胎：灰白色（10YR7/1） 釉：緑色	密	
2	土師質土器坏底部		6.7	(2.)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：橙色（2.5YR7/6） 内面：橙色（2.5YR7/6）	1mm以下の石英、長石を含む	

第117図　ＳＤ－Ｂ１－11出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器坏口縁部	12.4		(1.5)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（7.5Y7/1） 内面：灰白色（N8/）	密	
2	土師質土器坏底部		7.6	(1.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：明褐色（7.5YR5/6）	0.5mm以下の石英、長石を含む	
3	黒色土器碗底部		8.0	(1.5)	内外面：摩滅の為調整不明 内面：接合痕	外面：にぶい橙色（7.5YR7/） 内面：黒色（2.5Y2/）	1mm以下の石英、長石を含む	
4	土師器椀底部		7.3	(1.0)	外面：回転ヘラ切り	外面：橙色（2.5YR6/6） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	0.5mm以下の石英、長石を含む	
5	土師質坏口縁部			(1.45)	内面：ナデ	外面：橙色（5YR7/8） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の石英、長石を含む	
6	土師質土器坏底部		6.0	(1.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（10YR7/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/1）	密	
7	土師質坏底部		6.2	(0.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：橙色（7.5YR7/6）	密	
8	土師質土器坏底部		5.1	(1.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/） 内面：にぶい赤褐色（5YR5/4）	1mm以下の石英、長石を含む	
9	土師質土器坏底部		6.0	(1.0)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：黒色（10YR2/1）	1mm以下の石英、長石、赤色粒多含む	

第124図　Ｂ１区包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	青磁碗口縁部	14.6		(3.0)		外面：明オリーブ灰色（5GY7/1） 断面：灰白色（N7/）	密	
2	須恵器坏口縁部	13.5		(2.65)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰白色（N7/）	やや密	
3	唐津系陶器皿底部		5.6	(2.3)		胎土：明褐灰色（7.5YR7/2） 釉：灰白色（2.5Y7/1）	密	
4	土師質土器坏底部		7.2	(2.2)	外面：ナデ 内面：ナデ、接合痕	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	3mm以下の石英、長石を含む	
5	土師質土器椀底部		6.8	(2.1)	内面：接合痕	外面：にぶい黄色（2.5Y6/4） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/4）	1mm以下の石英、長石を含む	
6	土師質土器坏底部		5.4	(1.2)		外面：灰白色（2.5Y7/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	2mm以下の石英、長石多含む	
7	管状土錘				外面：ナデ	外面：灰褐色（7.5YR5/2）	1mm以下の石英を少量含む	

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
8	土師器甕	29.6		(8.5)	外面：ナデ，ハケ 内面：ハケ→ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	0.5mm以下の石英，長石を含む	
9	銅銭　洪武通宝	直径2.3		重さ 2.9g				

第125図　Ｂ２区ピット出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器羽釜口縁部	29.8		(6.2)	外面：指頭圧痕，ハケ 内面：ナデ	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1mm以下の石英，長石を含む	

第128図　ＳＫ－Ｂ２－02出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器杯口縁部	11.2		(1.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（2.5YR7/8） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	やや密	
2	土師器杯口縁部	14.6		(3.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	密	
3	土師器杯口縁部	14.0		(2.5)	外面：ナデ 内面：ナデ，接合痕	外面：橙色（5YR6/6） 内面：にぶい橙色（5YR7/4）	1mm以下の石英，長石を含む	
4	須恵器杯口縁部			(1.45)		外面：灰白色（5Y8/1） 内面：灰白色（5Y8/1）	密	
5	土師器杯口縁部			(2.85)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	やや密	
6	土師器杯底部		7.8	(1.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：橙色（7.5YR6/6）	やや密	
7	土師器杯底部		7.2	(1.3)	外面：ナデ	外面：橙色（5YR6/6） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	密	
8	土師質土器坏底部		4.6	(1.5)		外面：にぶい橙色（5YR7/4） 内面：にぶい橙色（5YR7/4）	1mm以下の石英，長石を含む	
9	土師質土器坏底部		6.2	(1.8)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	0.5mm以下の石英，長石を含む	
10	土師器甕口縁部	30.0		(4.5)	外面：ナデ 内面：ナデ，ハケ	外面：灰褐色（7.5YR5/2） 内面：灰褐色（7.5YR5/2）	1mm以下の石英，長石を含む	
11	土師器甕口縁部	34.0		(9.5)	外面：ナデ，指頭圧痕，タテハケ　内面：ナデ，指頭圧痕，ヨコハケ，接合痕	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	やや密 角閃石を少量含む	

第138図　ＳＫ－Ｂ２－13出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器杯口縁部	12.0		(3.4)	外面：摩滅の為調整不明，ナデ　内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	密	
2	土師器杯底部		8.0	(1.5)	外面：ナデ，ヘラ切り	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：灰白色（10YR8/2）	密	

第143図　Ｂ３区褐灰色砂質シルト層出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器杯口縁部	13.4		(2.3)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	
2	須恵器杯底部		9.6	(1.2)		外面：灰白色（5Y7/1） 内面：灰白色（5Y7/1）	密	
3	土師器杯底部		7.2	(1.55)		外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/4）	1.5mm以下の石英，長石を含む	
4	土師質土器坏底部		6.0	(1.2)	外面：摩滅の為調整不明，黒斑 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	2mm以下の石英，長石を含む	
5	須恵器甕口縁部	21.2		(4.4)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（N5/） 内面：灰白色（N7/）	やや粗	

第147図　ＳＢ－Ｂ５－01出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	黒色土器椀口縁部			(3.0)	外面：ナデ 内面：ヘラ磨き	外面：橙色（5YR7/6） 内面：黒色（7.5Y2/1）	1mm以下の石英，長石を含む	
2	土師質土器椀口縁部			(4.0)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰褐色（7.5YR6/2） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	1.5mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
3	土師質土器皿底部		6.8	(1.3)	外面：回転ナデ，回転ヘラ切り　内面：回転ナデ	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：黒褐色（10YR3/1）	1mm以下の石英，長石を含む	
4	土師器杯底部		11.0	(1.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（5YR7/3） 内面：灰白色（10YR8/2）	密	
5	土師質土器胴部				外面：ナデ，指頭圧痕	外面：灰黄色（2.5Y7/2）	1mm以下の石英，長石を含む	
6	移動式竈焚き口部				外面：ナデ，接合痕 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：橙色（2.5YR6/6）	2mm以下の石英，長石を含む	焚き口　煤付着

第149図　ＳＢ－Ｂ５－02出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器杯	14.4		(3.9)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	2mm以下の石英，長石，角閃石を含む	

第151図　ＳＲ－Ｂ－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	黒色土器椀底部		7.1	(1.2)	外面：ナデ 内面：ヘラ磨き	外面：褐灰色（10YR6/1） 内面：褐灰色（10YR5/1）	1mm以下の石英、長石、角閃石を含む	
2	土師器甕口縁部	31.8		(5.2)	外面：ナデ、指頭圧痕、ハケ 内面：ナデ、ハケ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下の石英、長石、角閃石を含む	

第155図　ＳＤ－Ｂ５－04出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿口縁部	9.8		(1.2)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	3mm以下の石英、長石を含む	
2	土師質土器坏口縁部	12.7		(2.1)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：灰白色（7.5YR8/1）	1mm以下の石英、長石を含む	
3	須恵器椀底部		5.8	(1.2)	外面：回転ナデ	外面：灰白色（N8/） 内面：灰白色（N8/）	密	
4	須恵器椀底部		9.6	(1.4)		外面：灰色（7.5Y6/1） 内面：灰色（7.5Y6/1）	やや粗	
5	土師質土器坏口縁部	11.6		(2.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	密	
6	土師質土器坏口縁部	12.6		(2.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の石英、長石を含む	
7	土師質土器坏口縁部	16.6		(2.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	2mm以下の石英、長石を含む	
8	土師質土器坏	15.1	9.2	3.3	外面：回転ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：灰白色（10YR8/2）	4mm以下の石英、2mm以下の長石、雲母を含む	
9	土師質土器坏	14.4	8.2	3.5	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り→板ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：橙色（7.5YR7/6）	3mm以下の石英、長石を含む	
10	黒色土器椀	13.8		(5.7)	外面：ナデ 内面：ナデ、ヘラ磨き	外面：灰白色（N8/） 内面：暗灰色（N3/）	密	底部－高台貼付時にヘラによるキズ痕
11	竈焚き口部				外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（2.5YR6/6） 内面：橙色（2.5YR6/6）	2mm以下の石英を含む	
12	土師質平瓦	長さ19.7	幅14.2	厚さ2.7	凸面：縄叩き痕 凹面：布目痕	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：明褐灰色（7.5YR7/2）	2mm以下の石英、長石を少量含む	

第166図　ＳＤ－Ｂ５－15出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏	13.5	8.1	3.6	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り→ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰黄褐色（10YR5/2）	2mm以下の石英、長石、角閃石を含む	
2	土師質土器坏	14.6	9.2	3.4	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の石英、長石を含む	
3	黒色土器椀底部	15.6	6.2	4.8	外面：ナデ、底部に接合痕 内面：ナデ、ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：暗灰色（N3/）	密	
4	黒色土器椀底部		6.8	(2.0)	外面：ナデ　高台にヘラ磨き 内面：ヘラ磨き	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：黒色（10YR2/1）	密	底部－墨書あり

第168図　ＳＤ－Ｂ５　16出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏口縁部	15.6		(1.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（5YR7/6） 内面：橙色（5YR7/6）	1mm以下の石英、長石、雲母を含む	

第172図　Ｂ５区南半鋤溝群出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	瓦器椀底部		6.0	(0.8)		外面：灰色（5Y4/1） 内面：灰色（5Y4/1）	密	
2	須恵器坏底部		6.6	(2.0)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y7/1） 内面：灰白色（N7/）	密	
3	白磁碗底部		6.3	(2.2)	内面：蛇の目釉ハギ	胎土：灰白色（7.5Y8/1） 釉：灰白色（2.5GY8/1）	やや密	

第173図　ＳＲ－Ｂ－02出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺口縁部	12.2		(1.5)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：明褐色（7.5YR5/6） 内面：明褐色（7.5YR5/6）	1mm以下の石英、長石を含む	
2	弥生土器壺口縁部	12.0		(3.6)	外面：ナデ、貼付突帯 内面：ナデ、指頭圧痕	外面：灰黄褐色（10YR5/2） 内面：灰黄褐色（10YR5/2）	1mm以下の石英、長石、角閃石を含む	
3	弥生土器甕口縁部	14.6		(1.1)	外面：摩滅の為調整不明、凹線3条	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：橙色（7.5YR6/6）	1mm以下の長石、角閃石を含む	
4	須恵器坏口縁部	12.8		(2.2)	外面：ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰白色（N7/）	密	
5	須恵器坏口縁部	13.0		(3.5)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰色（N6/）	やや密	
6	土師質土器坏口縁部	13.0		(2.5)	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下の石英、長石を含む	

7	須恵器坏口縁部	14.8		(3.0)	外面：回転ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	
8	土師質土器坏口縁部	13.0		(2.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：浅黄橙色（10YR8/4）	密	
9	土師質土器皿	9.1	8.8	(1.2)	外面：回転ナデ，円転糸切り 内面：回転ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	1mm以下の石英，長石を含む	
10	弥生土器底部		3.9	(2.6)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：明褐色（7.5YR5/6） 内面：褐色（7.5YR4/4）	2mm以下の石英，長石を含む	
11	弥生土器底部		5.2	(2.9)	外面：摩滅の為調整不明 内面：指頭圧痕	外面：明褐色（7.5YR5/6） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	3mm以下の石英，長石を含む	
12	弥生土器底部		5.0	(1.9)	外面：摩滅の為調整不明 内面：指頭圧痕	外面：赤褐色（5YR5/8） 内面：橙色（7.5YR6/6）	4mm以下の石英，2mm以下の長石を含む	
13	土師質土器坏底部		8.8	(1.6)	外面：回転ナデ 内面：摩滅の為調整不明	外面：黄橙色（7.5YR7/8） 内面：橙色（7.5YR6/8）	2mm以下の石英，長石を含む	
14	土師器坏底部		7.0	(1.6)	外面：回転ヘラ切り→ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	1mm以下の石英，長石を含む	
15	須恵器椀底部		4.8	(2.0)		外面：灰白色（5Y7/1） 内面：灰白色（5Y8/1）	密	
16	土師器坏底部		6.8	(1.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（2.5YR7/6） 内面：橙色（2.5YR7/6）	密	
17	管状土錘				外面：摩滅の為調整不明	外面：浅黄色（2.5Y7/3）	密	
18	棒状土錘				外面：摩滅の為調整不明	外面：明黄褐色（10YR6/6）	4mm以下の石英，2mm以下の長石，角閃石を含む	
19	弥生土器甕口縁部			(4.8)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：明赤褐色（2.5YR5/6） 内面：明赤褐色（5YR5/8）	2mm以下の石英，長石を含む	
20	弥生土器甕口縁部	20.1		(4.8)	外面：摩滅の為調整不明 内面：指ナデ	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/4）	1mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
21	弥生土器甕口縁部	28.5		(4.3)	外面：ナデ　口縁端部：凹線2条，押圧突帯文　内面：ナデ	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：橙色（7.5YR6/6）	2mm以下の石英，長石を含む	
22	土師器羽釜口縁部	22.4		(3.5)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR6/4） 内面：黒褐色（10YR3/2）	1mm以下の石英，長石を含む	
23	土師質土器羽釜口縁部				外面：ヨコナデ 内面：剥落の為調整不明	外面：橙色（5YR7/6）	1mm以下の石英，長石を含む	
24	土師質土器羽釜口縁部	25.4		(5.5)	外面：ナデ，ハケ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下の石英，長石を含む	
25	土師質土器把手付鍋	24.0		(5.0)	外面：ナデ，タテハケ 内面：ナデ	外面：浅黄色（2.5Y7/3） 内面：灰黄褐色（10YR5/2）	1mm以下の石英，長石を含む	接合痕
26	土師質土器擂鉢底部		15.6	(3.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y7/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	2mm以下の石英，長石を含む	

第177図　ＳＤ－Ｂ３－04出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	擂鉢	31.2	13.6	13.1		外面：明赤褐色（2.5YR6/3） 内面：明赤褐色（2.5YR6/3）	やや密	

第184図　ＳＫ－Ｂ３－01出土遺物１

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器小皿	6.4	4.2	(0.8)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	密	
2	土師質土器小皿	6.0	3.0	0.9	外面：ナデ　底部：糸切り 内面：ナデ	外面：灰黄色（2.5Y7/2） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	密	
3	土師質土器小皿	6.1	3.8	1.2	外面：ナデ　底部：糸切り 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	密	
4	土師質土器椀	14.0	7.4	4.3	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y6/1）	やや粗　2mm以下の石英，長石を含む	
5	土師質土器小皿	6.0	4.2	0.8	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄橙色（10YR8/3） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	密	回転糸切り
6	土師質土器小皿	5.9	3.4	1.0	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰黄色（2.5Y7/2） 内面：灰黄色（2.5Y7/2）	密	
7	土師質土器坏	12.0	7.4	3.6	外面：ナデ　底部：回転ヘラ切り 内面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	1mm以下の石英，長石を含む	
8	陶器壺	2.9	6.5	2.4	外面底部：砂目積み痕	釉：灰白色（10Y8/1） 断面：淡赤橙色（2.5YR7/4）	密	
9	肥前系磁器碗	10.2	3.9	4.7	外面：圏線4条 内面：圏線2条	釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 模様：呉須	密	
10	肥前系磁器皿	14.0	7.6	3.2		釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 模様：呉須	密	
11	陶器碗	9.9	4.0	6.3	外内面：全体に貫入	釉：明緑灰色（7.5GY7/1） 断面：にぶい赤褐色（5YR5/4） 模様：呉須	密	
12	肥前系磁器碗	10.8	3.8	6.1	外面：圏線合計2条　内面：圏線底部1条，口縁部2条	釉：長石釉，石灰釉 断面：灰白色（N8/） 模様：呉須	精良	
13	肥前系磁器碗	8.8	2.6	5.1		釉：透明釉 断面：灰白色（N8/1） 模様：呉須	密	

（前頁より続く）

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
14	肥前系磁器碗	10.2	4.0	6.3		釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 文様：染付	密	
15	肥前系磁器鉢	17.4	8.1	7.2		釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 文様：呉須	密	
16	肥前系陶器碗	10.9	4.5	5.8	外内面：圏線5条	釉：白濁色 断面：灰白色（5Y7/1） 文様：[illegible]	密	
17	肥前系磁器碗	11.0	4.4	6.0		釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 文様：染付	密	
18	肥前系磁器碗	9.0	2.9	3.6	外面：草花文，寿銘変形字（18c後～幕末） 内面：草文	釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 文様：染付	密	
19	擂鉢	33.2	15.5	12.0	外面：ナデ，ヘラケズリ 内面：ナデ，すり目	外面：灰褐色（7.5YR4/2） 内面：灰黄褐色（10YR4/2）	3mm以下の石英，長石を含む	
20	鉄製・鎌							
21	土師質土器甕口縁部	61.2		(11.3)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄色（2.5Y6/3） 内面：にぶい黄色（2.5Y6/3）	2mm以下の石英，長石，雲母，角閃石を含む	

第185図　ＳＫ－Ｂ３　01出土遺物２

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
22	瓦質土器焙烙	36.6		(3.2)	外面：ナデ，指頭圧痕，接合痕 内面：ナデ，ヘラ磨き？	外面：黒色（N1.5/） 内面：褐灰色（7.5YR4/1）	1mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
23	瓦質土器焙烙	40.0		(4.0)	外面：ナデ，指頭圧痕，接合痕 内面：ナデ	外面：黒色（10YR2/1） 内面：黄灰色（2.5Y6/1）	2mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
24	土師質土器焙烙	40.0		(3.1)	外面：ナデ，指頭圧痕 内面：ナデ	外面：黒色（N2/） 内面：褐灰色（10YR6/1）	1mm以下の石英，長石を含む	
25	瓦質土器焙烙	42.6		(4.6)	外面：指頭圧痕 内面：ナデ，接合痕	外面：灰色（N4/） 内面：灰色（N4/）	密	
26	土師質土器焙烙	42.6		(4.8)	外面：指頭圧痕 内面：ヨコナデ	外面：褐灰色（7.5YR4/1） 内面：灰白色（10Y7/1）	やや密　1mm以下の雲母を少量含む	外面炭化
27	瓦質土器焙烙	43.9		(3.4)	外面：指頭圧痕 内面：ナデ	外面：黒色（N2/） 内面：灰色（N4/）	2mm以下の雲母を含む	
28	瓦質土器焙烙	46.0		(5.1)	外面：ナデ，指頭圧痕，接合痕 内面：ナデ，ハケ	外面：黒色（5Y2/1） 内面：暗灰色（N3/）	1mm以下の石英，長石を含む	
29	瓦質土器焙烙	41.0		(5.1)	外面：ナデ，指頭圧痕，接合痕　口縁端部に円孔2個 内面：ナデ，接合痕	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	2mm以下の石英，長石，角閃石を含む	
30	鳥型・土製品				外面：ナデ 内面：ナデ，ハケ	外面：灰白色（2.5Y8/2）		
31	[illegible]把手部				外面：指ナデ，ハケ，ヘラケズリ 内面：板ナデ	外面：灰黄褐色（10YR5/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR5/3）	密	

第186図　ＳＫ－Ｂ３　01出土遺物３

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
32	甕	[illegible] 30.2	[illegible] 77.2	[illegible] 40.2	内面：ハケ	外面：にぶい黄褐色（10YR5/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	2mm以下の石英，長石を含む	

第187図　ＳＫ－Ｂ３－01出土遺物４

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
33	軒平瓦				外面：ナデ 内面：ナデ	外面：暗灰色（N4/） 内面：暗灰色（N3/）		
34	丸瓦				外面：叩き 内面：ゴザ目，コビキ痕	外面：オリーブ黒色（10Y4/1） 内面：オリーブ黒色（10Y4/2）		
35	軒丸瓦					外面：暗灰色（N4/） 内面：暗灰色（N4/）	密	珠文，巴文
36	軒丸瓦					外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	珠文，三巴文
37	軒丸瓦					外面：暗青灰（5B5/1） 内面：暗青灰（5B5/1）	密	珠文
38	軒平瓦					外面：灰色（N4/） 内面：灰色（N4/）	密	刻印
39	丸瓦				内面：ゴザ目	外面：暗灰色（N3/） 内面：暗灰色（N3/）		

第193図　ＳＫ－Ｂ３－02出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	肥前系磁器[illegible]	7.2	2.7	3.2		釉：透明釉 断面：灰白色（7.5Y8/1） 文様：染付	密	
2	肥前系磁器[illegible]	7.2	2.6	3.3		釉：透明釉 断面：灰白色（N8/） 文様：染付	密	

3	縦穴系施設第4群組	13.0		(2.1)		軸：透明感 断面：灰白色 (5Y8/1) 横断：不明		密	
4	竪穴系組織第4群	9.1	5.4	2.5		軸：不明 断面：灰白色 (N8/) 横断：不明		堅	

第194図　SK－B3・10出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	瓦片再利	49.0		(3.3)	内面：ナデ	外面：黒色 (N1.5/) 内面：灰黄 (7.5YR7/2)	1mm以下の石英、金色雲母を含む	焼成堅固

第195図　SK　B3－11出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	縦穴系組織第4群	10.4	3.6	5.3	外面：横ナデ 底部回転ヘラ削り 底面：回転糸切り 断面：上段縦・横組合、中段・横組合	軸：透明釉 断面：灰白色 (N8/) 横断：不明	密	
2	縦穴系組織第4群	11.0	4.4	6.2		軸：透明釉 断面：灰白色 (N8/) 横断：不明	密	
3	竪穴系組織第4群	9.6	3.1	4.1		軸：透明釉 断面：灰白色 (N8/) 横断：不明	密	
4	竪穴系組織第4群	8.6	5.8	1.9		軸：透明釉 断面：灰白色 (N8/) 横断：不明	密	
5	土師器皿	33.4	16.2	3.7		外面：にぶい黄橙色 (10YR6/3) 内面：灰黄色 (10YR6/2)	2mm以下の石英、長石を含む	
6	瓦質土器甕	43.0		(6.7)		外面：黒色 (7.5Y2/1) 内面：灰白色 (2.5Y7/1)	密 1mm以下の石英、長石を含む	

第198図　SD－C1－01出土遺物

No	種別	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器甕口縁部	27.0		(6.1)	外面：ヨコナデ、ハケ 内面：ヨコナデ	外面：灰黄色 (2.5Y7/2) 内面：灰黄色 (2.5Y7/2)	1mm以下の石英、長石を含む	
2	土師器甕口縁部		5.2	1.1	外面：回転ヘラナデ、下端ヘラ当り 内面：回転ヘラナデ	外面：灰色 (5Y6/1) 内面：灰色 (2.5Y6/1)	1mm以下の石英、長石を含む	
3	瓦土器胴部片		3.6	(1.3)	外面：斜上ナデ 内面：指ナデ	外面：灰白色 (5Y7/1) 内面：灰白色 (5Y7/1)	1mm以下の石英、長石を含む	

第199図　SD－C1－02～04出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器甕口縁部	8.8	6.8	1.6	外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	外面：浅黄色 (5YR8/3) 内面：浅黄色 (5YR8/3)	1mm以下の石英、長石を含む	
2	土師器甕口縁部		7.0	(1.1)	外面：ヘラ削り	外面：にぶい黄色 (10YR6/4) 内面：にぶい黄色 (7.5YR6/4)	1mm以下の石英、長石を含む	
3	土師器土錘胴部片		5.6	(2.1)	外面：回転ナデ 内面：指ナデ	外面：浅黄色 (10YR8/3) 内面：灰白色 (10YR8/2)	1mm以下の石英、長石を含む	
4	土師器甕口縁部	17.8		(2.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄色 (2.5Y8/4) 内面：灰色 (2.5Y6/1)	1mm以下の石英、長石を含む	
5	縄柄鏡器胴底部		7.0	(1.2)	外面：磨滅 内面：指ナデ	外面：オリーブ黒色 (7.5Y3/2) 内面：オリーブ黒色 (7.5Y3/2)	密	
6	瓦質土器底部		6.0	(2.4)	外面：ヘラナデ 内面：指ナデ、研磨状のヘラ痕あり	外面：灰色 (N6/) 内面：灰色 (N6/)	密	
7	土師器甕口縁部	17.2		(2.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：浅黄色 (2.5Y8/4) 内面：黄色 (2.5Y8/6)	1mm以下の石英、長石を含む	
8	土師器甕口縁部	22.8		(3.7)		外面：浅黄橙色 (7.5YR8/6) 内面：浅黄橙色 (7.5YR8/6)	密	
9	土師器土錘胴底部		5.4	(2.6)	外面：ヨコナデ	外面：灰黄色 (2.5Y7/4) 内面：灰白色 (2.5Y8/2)	密	
10	須恵器甕底部		7.6	(1.9)	外面：肥ヘラナデ、ヘラ削り 内面：ナデ	外面：灰白色 (5Y7/1) 内面：灰白色 (5Y7/1)	密	
11	須恵器甕胴部		7.2	(4.9)	外面：平行タタキ、格子タタキ 当り　内面：同心円ナデ	外面：灰白色 (N8/) 内面：灰白色 (N7/)	密	
12	須恵器蓋のつまみ	径推定 2.3			外面：ナデ 天井：ナデ	外面：灰色 (N7/0) 内面：灰色 (N7/0)	密	
13	瓦質土器口縁部	9.8		(3.6)		外面：褐灰色 (10YR5/1) 内面：灰黄色 (10YR8/2)	堅	

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
14	土師質土器坏	15.6		(4.5)	外面：摩滅の為調整不明 内面：ナデ、ヘラケズリ	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：褐灰色（7.5YR5/1）	1mm以下の石英、長石を含む	
15	瓦質土器擂鉢口縁部	26.0		(3.6)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	
16	土師器羽釜口縁部	21.4		(4.7)	外面：ナデ、指頭圧痕、接合痕　内面：ナデ	外面：褐灰色（10YR4/1） 内面：灰黄褐色（10YR4/2）	3mm以下の石英、長石を含む	
17	土師質土器鍋口縁部	46.2		(3.4)	外面：ナデ、指頭圧痕 内面：摩滅の為調整不明	外面：浅黄橙色（10YR8/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR5/4）	3mm以下の石英、長石、角閃石を含む	

第210図　ＳＢ－Ｃ４－03出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿	6.8	5.8	0.9	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	密	

第212図　ＳＢ－Ｃ４－05出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	移動式竈口縁部	39.0		(11.7)	外面：ナナメハケ 内面：ハケ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/4） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	2mm以下の石英、長石、角閃石を含む	

第214図　ＳＤ－Ｃ４－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器坏口縁部	13.8		2.6	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：橙色（7.5YR6/6）	1mm以下の石英、長石を含む	
2	土師器布留式甕口縁部	23.8		(2.9)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	やや粗　3mm以下の石英、長石を多量含む	

第217図　ＳＥ－Ｃ１－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	瓦質焙烙	44.0		(3.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：黒色（N2/） 内面：暗灰色（N3/）	1mm以下の石英、長石、角閃石を含む	

第221図　ＳＤ－Ｄ３－01出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器坏	18.4		5.6	外面：底部ヘラケズリ	外面：灰白色（N5/） 内面：灰白色（N4/）	密	

第223図　ＳＤ－Ｄ１－03出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師器坏底部		8.2	(2.3)	外面：ナデ	外面：灰白色（N8/） 内面：淡黄色（2.5Y8/3）	1mm以下の石英、長石を含む	

第225図　ＳＤ－Ｄ１－02出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏口縁部	16.0		(2.7)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：黄橙色（10YR8/6） 内面：浅黄橙色（10YR8/4）	2mm以下の石英、長石を含む	
2	土師質土器坏口縁部	11.6		(2.2)	外面：摩滅の為調整不明 内面：摩滅の為調整不明	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	密	
3	土師質土器坏底部		6.2	(2.3)	外面：回転ナデ、回転ヘラ切り　内面：回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	1mm以下の石英、長石を含む	

第236図　ＳＨＰ－Ｅ１－213出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器底部		5.8	(3.0)	摩耗　胎土12～2に類似	表　にぶい黄橙色（10YR6/3） 芯　灰黄色	径1～2石英・長石含	

第239図　ＳＤ－Ｅ１－201等出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質甕口縁部	26.0		(3.0)	外面：ナデ、ハケ 内面：ナデ、ハケ、指頭圧痕	外面：灰白色（5Y7/1） 内面：灰黄色（2.5Y7/2）	径1－2石英・長石含	
2	弥生土器底部		6.8	(4.1)	摩耗　胎土7～1に類似	外面：赤褐（10YR5/8） 内面：褐灰色（7.5YR7/1）	径1－3石英・長石含	

第245図　ＳＤ－Ｅ２－201～209出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土錘完形	長径5.8	短径4.2	器厚3.6	[illegible] [illegible]ナデ	外面：灰白色（10YR8/2）	やや密	
2	須恵器瓶底部		8.8	(4.0)	底部外面に[illegible] 外面ナデ　内面回転ナデ	外面：青灰色（5PB6/1） 内面：青灰色（5PB6/1）	密	
3	土師質坏復元完形	12.2	7.8	3.4	厚手　内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	外面：灰白色（5YR8/2） 内面：淡橙色（5YR8/4）	2mm以下の石英・長石含	
4	土師質羽釜脚部		径3.1	(10.4)	指ナデ	内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	2mm以下の石英・長石含	

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
5	東播系？擂鉢底部		14.0	(2.3)	外面ナデ 卸目 条線4以上	外面：灰色（N6/） 内面：灰黄色（2.5Y6/2）		

第246図 SE－E2－201出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	軒平瓦瓦当片				凹面布目 凸面縦ナデ 縦格子叩文	凹面：灰黄褐色（10YR6/2） 凸面：灰黄褐色（10YR6/2）	5mm以下石英・長石・雲母含	施文 彩釉化
2	平瓦片				凹面布目 凸面叩目	凹面：灰黄褐色（10YR6/2） 凸面：灰黄褐色（10YR6/2）	6mm以下石英・長石・雲母含	
3	平瓦片				凹面布目 凸面縄目	凹面：灰黄褐色（10YR6/2） 凸面：灰黄褐色（10YR6/2）	6mm以下石英・長石・雲母含	
4	瓦質羽釜口縁部	30.0		(7.4)	外面ナデ後指頭押さえ 内面横方向ハケ／縦ナデ	外面：暗灰色（N3/） 内面：暗灰色（N3/）	1-3mm以下石英・長石含	
5	土師質土器擂鉢口縁部	27.0		(3.5)	外面ナデ、指頭圧痕 内面ナデ、条線5以上	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	1-1.5mm以下石英・長石含	
6	土師質土器擂鉢口縁部	30.0		(5.6)	外面ナデ、指頭圧痕 内面ナデ、条線2以上	外面：灰白色（N5/） 内面：灰白色（N5/）	4mm以下石英・長石含	条線4か？
7	土師質土器擂鉢口縁部			(4.4)	外面粗いハケ 内面ナデ、摩滅少化	外面：灰褐色（7.5YR6/2） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	1-2mm以下石英・長石含	
8	土師質土器羽釜口縁部	22.4		(6.1)	外面ヨコナデ、鍔下煤付 内面ナデ、指頭圧痕	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下石英・長石含	鍔 2段修正
9	土師質土器羽釜口縁部	24.6		(5.1)	外面ハケ、ナデ、指頭圧痕 内面ナデ	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	1mm以下石英・長石・黄円石含	
10	土師質土器羽釜口縁部	24.6		(5.6)	外面指頭圧痕、煤付着	外面：にぶい褐色（7.5YR5/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR6/3）	1mm以下石英・長石角閃石含	

第247－1図 SE E2－201出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
11	土師質土器羽釜口縁部	30.0		(6.4)	外面ハケ、ナデ、指頭圧痕 内面ナデ、器壁薄い	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR5/3）	1-3mm以下石英・長石含	
12	土師質土器羽釜口縁部	22.8		(4.5)	外内面摩滅	外面：にぶい黄橙色（10YR6/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR5/2）	2-3mm以下石英・長石含	
13	土師質土器羽釜口縁部	34.2		(5.8)	外面タテハケ、指頭圧痕 内面ヨコハケ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	1mm以下石英・長石含	ハケ 6条／cm
14	土師質土器羽釜口縁部	33.6		(3.0)	外面ナデ、ハケ、指頭圧痕 内面ナデ、器壁やや厚め	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：灰黄褐色（10YR7/3）	1-2mm以下石英・長石含	
15	土師質土器羽釜鍔部				内外面ナデ	外面：灰黄褐色（10YR6/2）	1mm以下石英・長石含	
16	土師質土器羽釜鍔部				内外面ナデ 煤付着	外面：灰黄褐色（10YR6/2）	1.5mm以下石英・長石含	
17	土師質土器羽釜胴部				外面ナデ	上部：灰黄色（2.5Y6/2） 下部：にぶい橙色（5YR6/4）	3mm以下石英・長石含	
18	土師質土器羽釜胴部				外面ナデ	外面：褐灰色（10YR5/1）	2mm以下石英・長石含	
19	土師質土器羽釜胴部				内外面ナデ	外面：黄灰色（2.5Y6/1）	1mm以下石英・長石含	
20	土師質土器羽釜胴部				内外面ナデ	外面：にぶい褐色（7.5Y5/3）	1mm以下石英・長石含	
21	土師質土器坏	10.8		(1.8)	内外面回転ナデ 底部やや円盤化	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	
22	土師質土器坏口縁部	11.7	7.4	(2.2)	内外面ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	密	
23	土師質土器坏	10.5	8.0	(2.1)	外面回転ナデ、ヘラ切り 内面回転ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	密	
24	土師質土器坏	11.0	7.0	(2.3)	内外面回転ナデ	外面：にぶい橙色（5YR7/4） 内面：にぶい橙色（5YR7/4）	密	
25	土師質土器坏	11.8	5.5	(3.6)	碗に近い形態 内外面回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	1mm以下石英・長石含	底部にワラ圧痕
26	須恵質坏底部		6.8	(1.3)	外面ナデ 内面回転ナデ	外面：青灰色（5B6/1） 内面：青灰色（5B6/1）	密	
27	土師質土器鍋口縁部				内外面ナデ	外面：黒色（10YR2/1） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	2mm以下石英・長石含	
28	土師質土器鍋口縁部	37.8		(3.7)	外面ナデ 内面ナデ、横斜ハケ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	3mm以下石英・長石含	
29	器種不明瓦器片				外面ヘラケズリ、ナデ	外面：灰色（N4/） 内面：灰色（N4/）	やや密	脚部か？

第247－2図 SE－E2－201・SE－E2－202導水溝出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土錘片	外径5.4	内径2.6	7.7	内外面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下石英・長石含	
2	土錘（大）完形	幅7.0	厚さ6.0	9.4	ナデ、指頭圧痕	外面：灰白色（10YR8/1）	1-2mm以下石英・長石含	重量369g
3	土錘（小）完形	幅4.3	厚さ4.0	6.0	板ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	2mm以下石英・長石・角閃石含	重量 [illegible] g

第248図　ＳＤ－Ｅ３－203～216出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器坏口縁部			(1.9)	外面ヨコナデ 内面ナデ，炭化物	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下石英・長石含	灯明皿
2	土師質土器坏口縁部			(1.9)	内外面ナデ 内面炭化物	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	1mm以下石英・長石含	灯明皿
3	土師質土器坏口縁部	11.2		(2.0)	外面回転ナデ 内面ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	
4	土師質土器鍋口縁部			(2.1)	外面ナデ 内面ハケ	外面：灰褐色（7.5YR6/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1mm以下石英・長石含	
5	土師質羽釜口縁部	26.8		(4.2)	外面ナデ，指頭圧痕 内面ナデ，ハケ	外面：灰黄褐色（10YR4/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1-2mm以下の石英・長石を含む	
6	土師質土器坏底部		8.8	(0.7)	内外面ナデ 底部ヘラ切り離し	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：橙色（5YR6/6）	1mm以下石英・長石含	
7	土師質土器小皿	6.8	5.6	0.8	内外面ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	やや密	
8	土師質土器小皿口縁部			(1.1)	内外面ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	やや密	
9	土師質土器鍋脚部		一部3.6	(8.5)	ナデ	外面：橙色（5YR7/6）	1mm以下石英・長石含	
10	土師質土器鍋口縁部			(4.0)	外面ナデ 内面ナデ,ハケ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下石英・長石含	ハケ6条／cm
11	土師質土器坏口縁部	9.6		(2.3)	外面回転ナデ 内面ナデ，炭化物	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	密	
12	土師質土器坏口縁部			(1.8)	外面ナデ 内面回転ナデ	外面：褐灰色（10YR4/1） 内面：褐灰色（10YR4/1）	1mm以下石英・長石含	
13	土師質土器坏口縁部	15.8		(1.9)	外面ヨコナデ 内面ナデ	外面：明赤灰色（2.5YR7/2） 内面：明赤灰色（2.5YR7/2）	やや密	
14	土師質土器坏底部		6.0	(1.5)		外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密	
15	土師質土器羽釜体部				ナデ，指頭圧痕	外面：明褐灰色（7.5YR7/2）	2mm以下の石英・長石を含む	
16	土師質土器羽釜胴部				ナデ	外面：にぶい橙色（5YR6/4）	2mm以下の石英・長石を含む	
17	須恵質鉢口縁部			(2.2)	内外面ナデ	外面：青灰色（5B6/1） 内面：青灰色（5B6/1）	1mm以下の石英・長石を含む	東播系
18	土師質土器坏口縁部	12.1		(1.6)	外面ヨコナデ 内面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：浅黄橙色（10YR8/3）	密	
19	瓦質鉢底部		16.0	(3.0)	摩耗	外面：灰白色（5Y8/1） 内面：灰白色（5Y8/1）	1mm以下石英・長石含	
20	土師質土器鍋口縁部			(2.6)	外面指頭圧痕 内面ハケ	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：灰黄褐色（10YR6/3）	2mm以下の石英・長石・角閃石を含む	ハケ5条／cm
21	土師質土器坏	12.2	6.7	(3.8)	外面回転ナデ 内面ナデ，底部板目圧痕	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	

第249図　ＳＰ－Ｅ３－201・ＳＫ－Ｅ３－201出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器鍋口縁部			(2.4)	外面ナデ，指頭圧痕 内面ナデ，ハケ	外面：橙色（7.5YR7/6） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1mm以下石英・長石含	
2	土師質土器坏口縁部			(1.6)	外面：ナデ 内面：ヨコナデ	外面：褐灰色（10YR4/1） 内面：褐灰色（10YR4/1）	1mm以下石英・長石含	

第250図　ＳＤ－Ｅ３－301出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器羽釜口縁部	21.8		(3.3)	外面：タテハケ，ヨコナデ 内面：ヨコハケ，ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1mm以下石英・長石含	口縁ヨコハケ
2	土師質土器羽釜口縁部	28.0		(3.9)	外面：粗いハケ，指頭圧痕 内面：ナデ，板ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	1-2mm以下石英・長石含	外面煤
3	土師質土器鍋	28.0		(12.6)	外面：タテハケ，ヨコナデ，指頭圧痕，格子叩き 内面：タテ/ヨコハケ，指頭圧痕	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	外面煤
4	土師質土器鍋	30.1		(14.2)	外面：ナデ，指頭圧痕，格子叩き 内面：ナデ，粗いハケ	外面：にぶい橙色（5YR7/4）	1-3mm以下石英・長石含	
5	土師質土器鍋	20.2		(10.2)	外面：ハケ，ナデ，指頭圧痕 内面：ヨコハケ	外面灰褐色（7.5YR4/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	1-2mm以下石英・長石含	
6	土師質土器羽釜	37.0		(13.7)	外面：ナデ，指頭圧痕，格子叩き　内面：ハケ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1-2mm以下石英・長石・角閃石含	
7	土師質土器鍋脚部				外面：ナデ，指頭圧痕 内面：ナデ	外面：黄灰色（2.5Y4/1）	1-2mm以下石英・長石・角閃石含	
8	緑釉（壺）底部		10.7	(3.0)	外面：施釉 内面：回転ナデ	外面釉：オリーブ黒色（10Y3/2） 内面：褐灰色（7.5YR5/1）	1-2mm以下石英・長石含	
9	土師質土器小皿	7.7	6.2	(1.2)	内外面：ナデ 内面：炭化物	外面：灰白色（10YR8/[illegible]） 内面：にぶい橙色7.5YR7/4	やや密	
10	土師質土器小皿	6.8	4.8	(0.9)	内外面ナデ	外面：にぶい橙色（5YR7/4） 内面：にぶい橙色（5YR6/4）	やや密	
11	土師質土器小皿	6.6	3.3	(1.0)	外面ナデ，底部回転ヘラ 内面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
12	土師質土器小皿口縁部	6.8	5.8	(1.2)	内外面：ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下石英・長石含	
13	土師質土器坏	10.0	6.6	(2.4)	外面：ナデ，回転ヘラ切り 内面：回転ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/3）	1mm以下石英・長石含	底部板目痕
14	土師質土器坏	10.5	7.0	(3.4)	外面：ナデ，回転ヘラ切り 内面：回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	1mm以下石英・長石含	
15	土師質土器坏口縁部	11.2		(2.9)	内外面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	やや密	
16	土師質土器坏	11.0	6.2	(3.7)	内外面：回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	1-2mm以下石英・長石・角閃石含	
17	土師質土器坏口縁部	12.9	8.0	(2.5)	内外面：ナデ	外面：橙色（5YR6/6） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1mm以下石英・長石含	

第251図　SD－E4－100，105・SP－E4－107出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器釜口縁部	20.0		(7.5)	外面ナデ指頭圧痕 内面板ナデ一部ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1mm以下石英・長石含	
2	土師質土器胴部			(5.6)	ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	2mm以下石英・長石・角閃石含	
3	土師質坏	9.1	5.4	(1.9)	ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）		

第252－1図　SK－E4－101　I層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵質碗	15.6		(3.6)	器厚2mm，口縁に重ね焼き痕，焼成良好堅緻	外面：灰白色（N8/） 内面：灰白色（N8/）	やや密	
2	土師質坏	12.0	6.7	3.0	内外面回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	2mm以下石英・長石含	
3	土師質坏口縁部	12.0		(2.7)	内外面回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	1mm以下石英・長石含	
4	土師質坏口縁部	11.2		(2.5)	内外面回転ナデ	外面：灰白色（5Y8/） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	2mm以下石英・長石含	
5	須恵質坏口縁部	10.0	5.8	(2.3)	内外面ヨコナデ	外面：灰白色（2.5Y6/2） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	1mm以下石英・長石含	
6	土師質坏口縁部	8.4		(1.7)	内外面ナデ，小型高坏坏部か	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	密	
7	土師質小皿	7.2	6.5	0.7	内外面ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	2mm以下石英・長石含	
8	土師質小皿	8.3	5.1	1.0	内外面回転ナデ 底部回転ヘラ切り	外面：にぶい黄橙色（10YR7/2） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	やや密	
9	土師質小皿	7.0	3.7	0.8	内外面ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/1）	1mm以下石英・長石含	
10	土師質小皿	7.4	5.8	1.1	内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	1mm以下石英・長石含	
11	土師質小皿	8.1	6.0	1.2	内外面ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや粗	
12	土師質鍋口縁部	28.0		(5.9)	内外面ナデ，断面圧痕	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	1mm以下石英・長石含	
13	土師質鍋胴部			(7.8)	指ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：橙色（5YR6/6）	1mm以下石英・長石含	

第252－2図　SK－E4－101　I・II層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	青磁碗口縁部	17.1		(4.6)	外面片切彫蓮弁文 内面無文　龍泉窯	胎土：灰白色（N8/） 釉：オリーブ灰色（10YR5/2）	精良	
2	青磁碗	14.2	4.2	(6.9)	外面片切彫蓮弁文　内面無文　施釉厚1mm　龍泉窯	胎土：灰白色（N8/） 釉：明緑灰色（10GY7/1）	密・精良	
3	須恵質坏	14.8	5.0	(3.9)	外面ヘラ切り離し，糸目痕，内面ハケ，焼成堅緻	外面：灰白色（N8/） 内面：灰白色（N8/）	やや密	成型痕有
4	須恵質坏	13.2	7.6	(3.1)	口縁重ね焼痕　外内面回転ナデ　底部板ナデ	外面：灰白色（N8/） 内面：灰白色（N8/）	密	
5	土師質坏口縁部	14.8		(3.7)	内外面回転ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：褐灰色（7.5YR5/1）	1mm以下石英・長石含	
6	土師質坏	10.9	6.2	(3.5)	内外面回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや粗	
7	土師質坏口縁部	6.6		(2.0)	外面ヨコナデ 内面ナデ　器壁厚手	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	0.5mm以下長石含	
8	土師質坏	11.0	6.6	(3.0)	外面ヨコナデ，断面圧痕，接合痕　内面ヨコナデ，板ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：灰白色（10YR8/2）	1.5mm以下石英・長石含	
9	土師質坏	11.0	6.4	(3.1)	内外面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密	
10	土師質坏	11.4	7.0	(3.1)	外面ナデ，底部回転ヘラ切り，板目　内面回転ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密	
11	土師質坏	11.2	4.8	(3.2)	内外面回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/2）	1mm以下石英・長石含	
12	土師質坏	11.0	6.1	(2.7)	外面回転ナデ 内面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	1mm以下石英・長石含	
13	土師質坏底部		7.2	(2.9)	外面ナデ，底部回転ヘラ切り 内面回転ナデ	外面：浅黄橙色（7.5YR8/3） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	2.5mm以下石英・長石含	

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
14	土師質坏	10.8	5.0	(2.9)	内外面回転ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：灰白色（7.5YR8/2）	2mm以下石英・長石含	
15	須恵質坏		8.0	(3.6)	底部は貼付け高台から調整 内外面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	
16	土師質椀底部			(1.1)	内外面ナデ	外面：灰白色（5Y8/1） 内面：にぶい橙色（5YR7/3）	やや密	
17	土師質小皿	7.4	6.2	(1.3)	内外面ナデ 底部回転ヘラ切り離し	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/2）	1.5mm以下石英・長石含	
18	土師質小皿	6.8	4.9	(1.1)	内外面ナデ 底部回転ヘラ切り離し	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	1mm以下石英・長石含	
19	土師質羽釜口縁部	24.0		(5.5)	内外面ナデ 外面指頭圧痕	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1-2mm以下石英・長石含	
20	土師質鍋口縁部	21.6		(2.7)	内外面ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：浅黄橙色（7.5YR8/4）	1mm以下石英・長石含	
21	土師質鍋口縁部	26.2		(6.2)	外面ナデ、指頭圧痕、接合痕 内面ナデ、ハケ、指頭圧痕	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1mm以下石英・長石含	
22	土師質鍋口縁部	29.2		(10.3)	外面ハケ、指頭圧痕、接合痕 内面ハケ、指頭圧痕	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1mm以下石英・長石・角閃石含	
23	土師質鍋脚部			(9.4)	ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1.5mm以下石英・長石含	
24	砥石	長さ 27.7	幅6.8	7.5	使用面3面　重量3.0kg 材質・アルコース砂岩か	外面：灰白色（7.5Y8/1） 内面：灰白色（7.5Y8/1）	3mm以下の石英、長石を含む	中世

第253－1図　ＳＫ－Ｅ４－101　Ⅲ層出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質坏口縁部	11.0		(3.2)	外面ヨコナデ　内面ナデ 回転し承盃の可能性			
2	土師質坏口縁部	11.2		(3.3)	外面：ナデ 内面：回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	1mm以下石英・長石含	
3	須恵質甕口縁部	42.6		(7.6)	内外面ナデ・ゴマ状自然釉	外面：灰白色（N7/） 内面：灰色（N5/）	やや密	
4	土師質小皿	7.2	4.8	1.2	内外面ナデ・回転ヘラ切り	外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密	
5	土師質小皿	7.2	5.9	1.2	内外面ナデ・回転ヘラ切り	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	1-2mm以下石英・長石含	
6	土師質小皿	7.3	5.3	1.1	内外面ナデ・回転ヘラ切り	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	1mm以下石英・長石含	
7	土師質小皿	7.0	4.7	1.2	内外面ナデ・回転ヘラ切り	外面：浅黄橙色（7.5YR8/4） 内面：灰白色（10YR8/2）	1-2mm以下石英・長石含	
8	土師質鍋口縁・胴部	28.4		(9.7)	外面板ナデ、指頭圧痕、叩き目 内面ハケ・板ナデ	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）	1mm以下石英・長石含	
9	土師質鍋口縁部	29.1		(5.6)	外面ハケ、指頭圧痕 内面ハケ	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/2）		
10	瓦質坏	10.7	7.1	3.2	外面：回転ナデ、底部ヘラ切り 内面回転ナデ	外面：灰白色（7.5YR8/2） 内面：灰白色（7.5YR8/2）		

第253－２図　ＳＫ－Ｅ４－101　Ｖ層出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質坏	12.0	5.6	3.8	外面ナデ、底部ヘラ切り、板目痕　内面ナデ	外面：灰白色（5YR8/1） 内面：灰白色（5YR8/2）	やや密	
2	土師質鍋口縁部	15.8		(3.5)	外内面ハケ　ナデ	外面：にぶい赤褐色（2.5YR5/3） 内面：褐灰色（5YR5/1）		

第254－１図　ＳＫ－Ｅ４－101　Ⅵ層出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵質坏口縁部	12.6		(3.0)	内外面回転ナデ	外面：灰白色（N8/） 内面：灰白色（N8/）	1mm以下石英・長石含	
2	土師質坏	10.7	5.8	3.0	外面回転ナデ、底部回転ヘラ切り　内面回転ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/3）	やや密	
3	土師質坏	10.9	6.5	3.4	外面回転ナデ、底部回転ヘラ切り　内面回転ナデ	外面：灰白色（2.5YR8/2） 内面：灰白色（2.5YR8/2）	やや密	
4	土師質坏	11.0	6.0	3.2	内外面回転ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密	
5	土師質坏	10.5	8.1	2.1	内外面ナデ	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：明褐灰色（7.5YR7/2）	密	
6	土師質小皿	8.0	6.0	1.3	内外面ナデ	外面：灰白色（10YR7/1） 内面：灰白色（10YR7/1）	やや粗	
7	瓦器鉢片口部				外面ナデ、指頭圧痕 内面ヨコナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰白色（N8/）	やや密	破片が27P603に接続
8	須恵質甕口縁～胴部	36.0		(16.7)	外面板ナデ 内面ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰色（N6/）	1mm以下石英・長石含	

第254－２図　ＳＫ－Ｅ４－101底面出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器	13.5	7.8	3.7	外面ヘラ切り、板目痕 内面口縁部に重ね焼痕	外面：灰色（N4/） 内面：灰白色（N7/）	3mm以下石英・長石含	
2	須恵器	15.2	7.2	3.6	外面底部回転ヘラ切り 内面口縁部に重ね焼痕	外面：灰白色（N7/） 内面：灰白色（N7/）	密	

第255図　ＳＤ－Ｅ１－101～109出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	陶製茶入れ？口縁部	6.4		(1.9)	素？内外面ナデ	釉：暗赤褐色（5YR3/1）	密	
2	土師質土器脚部		中径2.6	(7.0)	外面ナデ	外面：灰黄褐色（10YR6/2）	石英・長石含	
3	瓦質捏鉢口縁部	28.0		(3.3)	外面ナデ、指頭圧痕 内面横ナデ	外面：オリーブ黒色（5Y3/1）	石英・長石含	
4	備前焼徳利底部		5.8	(2.7)	火襷 底面窯印・ヤマ？刻印	外面：褐色（7.5YR4/4）	密	
5	土製土管	外径8.3	内径6.0	29.8	外面ナデ 内面ハケ	外面：灰黄褐色（10YR6/2）	長石含	接續有段
6	土製土管	外径8.3	内径5.5	36.0	外面ハケ、ナデ 内面ハケ	外面：灰黄褐色（10YR6/3）	長石含	端部漏斗状
7	土製土管端部	外径9.7	内径7.0	[illegible]	絞り目ナデ	外面：橙色（5YR6/6）	密	有段漏斗状

第256図　ＳＤ－Ｅ２－102出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	瓦質捏鉢口縁部	35.0		(3.5)	外面指頭圧痕 内面ナデ	外面：褐灰色（10YR5/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	1mm以下長石・雲母含	
2	青磁染付皿底部		4.1	(2.4)	高台内に形骸化した銘、見込五弁花	釉：明緑灰色（10GY7/1） 内面：呉須染付	密	混入
3	土師質小皿口縁部	12.4		(4.9)	外面回転ナデ 内面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	1mm以下石英・長石・雲母含	
4	土製浅鉢	31.2	26.2	(11.0)	外面ナデ、縄文、三足 内面ナデ、ハケ [illegible]	外面：灰黄褐色（10YR5/2） 内面：灰黄褐色（10YR6/2）	1mm以下石英・長石・角閃石含	
5	土製円筒形器？口縁部	51.0		(19.0)	外面ナデ、頸部斜格子文 内面ナデ、ハケ、爪付	外面：明褐灰色（7.5YR7/2） 内面：明褐灰色（7.5YR7/2）	1mm以下石英・長石・角閃石含	
6	土製円形器？口縁部	47.8		(11.2)	内外面ナデ　被熱	外面：灰黄褐色（10YR5/2） 内面：灰黄褐色（10YR4/2）	1mm以下石英・長石・角閃石含	
7	土製甕口縁部	46.4		(10.1)	外面ナデ、頸部押型文 内面ヨコナデ	外面：浅黄色（2.5Y7/3） 内面：浅黄色（2.5Y7/3）	1mm以下石英・長石・角閃石含	

第257図　ＳＤ－Ｅ２－102，102－２出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
8	土製甕口縁部	40.2		(6.8)	外面ヨコナデ、押型文 内面ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	1mm以下石英・長石・角閃石含	
9	土製甕口縁部	35.4		(9.5)	内外面ナデ	外面：灰黄色（2.5Y6/2） 内面：黄灰色（2.5Y5/1）	1mm以下石英・長石・角閃石含	
10	軒丸瓦4/5	12.0			珠文右巻三巴文	外面：灰色（N4/）	密	
11	軒丸瓦1/2	12.0			珠文右巻三巴文	外面：灰色（N5/）	密	

第258図　Ｅ１区１面包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	弥生土器壺底部		10.6	(4.2)	摩耗	外面：褐色（7.5YR4/6） 内面：橙色（7.5YR6/6）	3mm以下石英・長石含	
2	須恵器坏	12.0	7.4	3.3	内外面回転ナデ、火襷	外面：灰色（N6/） 内面：灰色（N6/）	密	
3	土師質羽釜口縁部	26.5		(4.9)	外面ナデ、鍔部圧痕 内面板ナデ	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：褐灰色（10YR4/1）	3mm以下石英・長石含	
4	土師質お[illegible]？胴部			(9.2)	ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	1-2mm以下石英・長石含	
5	土師質甕口縁部			(3.0)	摩耗	外面：にぶい黄橙色（10YR5/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	3mm以下石英・長石含	
6	土師質釜口縁部			(4.5)	摩耗	外面：橙色（5YR6/6） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	4mm以下石英・長石含	
7	備前焼茶入底部欠	5.4		(6.6)	外面ナデ、ゴマ状釉点在 内面ナデ、指頭圧	外面：明赤褐色（2.5YR3/2）	1mm以下石英・長石含	
8	瓦質擂鉢口縁部	38.6		(1.6)	内外面ナデ 焼成良好、堅緻	外面：灰褐色（7.5YR5/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	やや密	
9	サヌカイト石核	長5.0	幅4.0	厚1.1				18.8g

第259図　Ｅ１区２面包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器坏蓋口縁部			(2.5)	内外面回転ナデ かえり退化	外面：灰色（N5/） 内面：灰色（N5/）	やや密	
2	須恵器坏蓋口縁部	16.2		(1.9)	内外面回転ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：灰色（N6/）	密	
3	須恵器坏底部		11.1	(1.3)	外面回転ヘラ切り 底部「ハ」字形高台貼付	外面：灰色（N6/） 内面：灰色（N6/）	密	
4	須恵器坏底部		10.1	(1.9)	外面回転ナデ　内面ナデ 底部「ハ」字形高台貼付	外面：灰色（5Y7/1） 内面：灰色（5Y7/1）	密	

5	須恵器杯底部		10.?	(2.1)	外面回転ナデ 内面ナデ	外面：灰色（N6/） 内面：オリーブ灰色（5GY6/2）	密	
6	土師質杯底部		11.0	(1.5)	内外面ナデ	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	2mm以下の石英・長石を含む	
7	土師質羽釜口縁部			(3.4)	外面ナデ 内面ヨコナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR8/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/3）	1mm以下の石英・長石を含む	
8	土師質甕口縁部	24.6		(3.2)	外面ナデ，指頭圧痕 内面ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/3）	1-2mm以下の石英・長石多含む	
9	土師質甕口縁部	21.6		(3.5)	外面摩耗 内面ハケ，ナデ	外面：灰黄色（2.5Y7/2） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	2mm以下の石英・長石を含む	
10	土師質甕口縁部			(2.7)	内外面ナデ	外面：にぶい黄橙色（10YR7/3） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	1mm以下の石英・長石を含む	
11	土師質甕口縁部			(2.8)	外面摩耗 内面ハケ		2mm以下の石英・長石を含む	
12	土師質甕口縁部			(2.6)	内外面ナデ	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	1.5mm以下の石英・長石を含む	
13	土師質鉢口縁部				外面ナデ，指頭圧痕 片口部か？器形不詳	外面：にぶい褐色（7.5YR5/3） 内面：明褐色（7.5YR5/4）	1-3mm以下の石英・長石を含む	
14	土師質鍋脚部			(10.0)	摩耗		1mm以下の石英，長石を含む	

第260図　E２区１面包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器甕口縁部	30.0		(6.0)	内外面ナデ	外面：灰色（7.5Y4/1） 内面：灰色（7.5Y6/1）	密	
2	須恵器甕口縁部			(6.5)	外面ナデ，板ナデ，格子叩き 内面ナデ	外面：灰色（5Y6/1） 内面：灰白色（10YR7/6）	1-3mm以下の石英，長石を含む	
3	備前焼底部		13.0	(7.4)	内外面回転ナデ	外面：褐灰色（7.5YR5/1） 内面：灰褐色（7.5YR5/2）	やや密	
4	土師質甕口縁部	26.0		(2.9)	外面ハケ目，ナデ 内面ハケ目	外面：灰黄褐色（10YR6/2） 内面：にぶい黄橙色（10YR7/4）	2mm以下の石英，長石を含む	
5	土師質鍋脚部				ナデ	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	2mm以下の石英，長石を含む	
6	土師質鍋柄部				ナデ，指頭圧痕	外面：にぶい黄橙色（10YR6/4）	1mm以下の石英，長石を含む	
7	陶器灯台台部			(5.4)	回転ナデ，底部回転糸切り	外面：にぶい橙色（7.5YR7/4） 底部：灰赤色（2.5YR5/2）	密	
8	染付碗底部		6.0		外面色絵印刷文			近代
9	丸瓦	長(11.6)	幅(7.2)	(5.5)	凹面「[illegible]」刻印 [illegible]	外面：灰色（N4/） 内面：灰色（N4/）	密	

第261図　E２区２面包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器杯	16.0	12.0	(4.0)	内外面回転ナデ 高台	外面：灰色（N5/） 内面：灰色（N5/）	やや粗	
2	須恵器杯口縁部			(2.4)	口縁部内 内外面ナデ	灰色（N6/）	粗	口縁部内面自然釉
3	瓦質甕口縁，肩部	33.8		(7.3)	外面ナデ格子叩き 内面板ナデ　亀山焼	外面：暗灰色（N3/） 内面：灰色（10Y4/1）	1mm以下の石英，長石を含む	
4	瓦質甕口縁部	49.6		(5.0)	外面ナデ格子叩き 内外面ナデ　亀山焼	外面：暗灰色（N3/） 内面：灰色（10Y4/1）	1mm以下の石英，長石を含む	
5	土師質擂鉢口縁部	29.5		(5.7)	外面ナデ，指頭圧痕 内面ナデ	外面：暗灰色（N3/） 内面：灰色（N4/）	1mm以下の石英，長石を含む	
6	瓦質擂鉢口縁部	26.0		(5.5)	外面ナデ，指頭圧痕 摩耗	外面：灰白色（2.5Y7/1） 内面：灰黄色（2.5Y7/2）	3mm以下の石英，長石を含む	
7	黒色土器椀底部				内外面ナデ 高台外反	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：黒色（2.5Y2/1）	やや密	
8	土師質羽釜口縁部	26.0		(4.5)	内外面：ナデ 摩耗	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	3mm以下の石英，長石を含む	
9	土師質鍋脚部			(11.7)	ナデ	にぶい黄褐色（10YR5/3）	1mm以下の石英，長石を含む	

第262－１図　E３区１面包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	青磁碗底部		4.2	(1.5)	貫入あり 断面三角形高台	明緑灰色（10GY7/1）	密	龍泉窯
2	白磁皿口縁部			(2.4)	無文	明緑灰（7.5GY8/1）	密	輸入品
3	青白磁皿口縁部	12.8		(2.2)	無文	明緑灰色（10GY8/1）	密	輸入品
4	サヌカイト石鏃	(長) 1.8	(幅) 1.4	(厚0.4)	凹基式 縄文時代か？		密	0.7ｇ

第262－２図　E３区２面包含層出土遺物

No	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	白磁碗口縁部	8.0		(4.1)	無文 口縁部露胎	灰白色（7.5Y8/1）	密	

2	楕円機能土壙群	3.0		(3.5)	内外面ミガキ	外面：黒褐色（N3/） 内面：灰色（5Y6/1）	1mm以下の石英、長石を含む		
3	土壙群西側土壙	3.4		(4.8)	外面ナデ、ハケ 内面ナデ	外面：にぶい赤褐色（2.5YR5/4） 内面：灰白色（10YR8/2）	1.5mm以下の白色、黒石を含む		
4	土師質小型土壙群	6.8	5.6	(1.2)	外面横位ナデ 内面ナデ	外面：にぶい褐色（7.5YR7/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR7/4）	密		
5	土師質小型土壙群	8.6	8.6	(0.7)	外面ナデ	外面：にぶい褐色（7.5YR5/3） 内面：にぶい橙（7.5YR6/4）	1mm以下の石英、長石を含む		
6	小児甕棺墓	(長) 3.1	(幅) 7.3	(厚) 1.5	一部欠損 磨滅・足下底円尖中凹底				小甕？

第262－3図　E3区3面包含層出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	須恵器杯H蓋	22.9		(3.6)	内外回ナデ 頭頂部回転	外面：灰白色（2.5Y8/1） 内面：灰白色（2.5Y7/1）	2mm以下の石英、長石を含む	
2	土師質坏H口縁部	22.9		(2.6)	外面ナデ、横位研磨 内面ナデ　口縁部周辺に横位研磨	外面：にぶい黄橙色（10YR8/3） 内面：灰黄褐色（10YR5/2）	2mm以下の石英、長石を含む	
3	土師質坏H口縁部	21.0		(3.5)	内外面ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰黄色（10YR8/2）	3mm以下の石英、長石を含む	
4	土師質坏H底部			(4.5)	ナデ 指頭圧痕	にぶい白色（7.5YR8/4）	2mm以下の白色、長石を含む	

第262－4図　E4区包含層出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	古相模H口縁部	14.6		(2.3)	外面横位ナデ（やや粗雑） 口縁北side部分煤大	灰黄色（2.5Y6/2）	密	産屋窯
2	須恵H底部蓋、Ha部	8.7		(2.4)	外面板文 内面ナデ（不文－古分）	オリーブ黒色（5Y3/2）	密	輸入品
3	青磁碗体部			(2.0)		外面：明オリーブ灰（N.5Y7/1）		
4	土師質皿口縁部	15.0		(3.1)	外反ナデ　　内面横ナデ 全面摩滅、粗雑感	外面：水白色（10YR9/1） 内面：灰黄色	やや密	
5	土師質擂鉢底			(3.6)	ナデ 底面糸切痕	にぶい黄白色（10YR8/3）	1mm以下の石英、長石、黒粒を含む	
6	土師質鍋耳片			(4.6)	ナデ	褐灰（10YR6/1）	3.5mm以下の石英、長石を含む	
7	土師質鍋耳部			(4.3)	ナデ 先端折返ナデ	にぶい黄橙色（10YR6/3）	1mm以下の石英、長石、黒粒を含む	
8	土師質羽釜鍔片			(5.9)	ナデ	褐色（5YR4/6）	1.5mm以下の石英、長石を含む	
9	サヌカイト石鏃	(長) 2.8	(幅) 1.4	(厚) 0.5	基部無脚平基式 横断面はレンズ状であろう	1.3g		

第264図　SB－F1－01出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器皿	7.8	5.7	1.1		外面：灰白色（10YR8/1） 内面：灰白色（10YR8/1）	やや密	
2	土師質土器皿	8.8	6.2	1.3		外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（10YR8/2）	やや密	
3	二条掘土壙群Ha部			(4.2)	外面：ナデ 内面：ハケ	外面：灰色（5Y4/1） 芯層：灰黄褐色（10YR6/2）	1mm以下の石英、長石を含む	

第266図　SD－F1－02出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	砥石	41.0		(1.6)	外面：ナデ、擦痕圧痕、凹状 内面：ナデ	外面：灰黄色（2.5Y6/4） 内面：褐灰黄5（2.5Y4/2）	1mm以下の石英、黒石、微砂を含む	

第268図　SD－F1－03出土遺物

No	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	形態・手法の特徴	色調	胎土	備考
1	土師質土器　Ha部	19.2		(5.4)	外面：ナデ 内面：ナデ、ハケ	外面：灰白色（N7/） 内面：黒色（N/）	やや粗	
2	土師質土器Ha部	27.8		(6.2)	外面：ハケ 内面：ナデ、ヨコハケ	外面：にぶい黄褐色（10YR7/2） 内面：黒褐色（10YR3/1）	1.5mm以下の石英、長石を含む	
3	須恵系陶器瓶体	31.0		(6.5)	外面：ナデ 内面：ナデ、横ロ	外面：にぶい赤褐色（5YR5/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/3）	密	
4	砥場	35.4		(3.2)	外面：ナデ 内面：ナデ	外面：灰白色（10YR8/2） 内面：灰白色（2.5Y8/1）	密	

鬼無藤井遺跡出土石器観察表

第10図　ＳＸ－Ａ１　01出土石器

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S 1	ＳＸ－Ａ１－01	使用面のある剥片	5.2	4.8	0.8	17.3	サヌカイト	
S 2	ＳＸ－Ａ１－01	打製石斧	10.4	5.3	3.5	194.0	サヌカイト	

第30図　外環濠出土石器１

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S 3	ＳＤ－Ａ５－05	石鏃	1.8	1.5	0.4	0.7	サヌカイト	凹基式
S 4	ＳＤ－Ａ６－01	石鏃	3.0	2.4	0.4	2.2	サヌカイト	尖頭器
S 5	ＳＤ－Ａ５－05	石鏃	3.3	3.5	0.9	10.5	サヌカイト	
S 6	ＳＤ－Ａ５－05	楔形石器	3.3	2.1	0.8	7.1	サヌカイト	
S 7	ＳＤ－Ａ５－05	石鏃	3.8	5.3	1.4	17.5	サヌカイト	先端部に摩滅、摩擦
S 8	ＳＤ－Ａ５－05	石鏃	5.6	6.3	2.2	75.5	サヌカイト	
S 9	ＳＤ－Ａ２－02	石鏃	7.0	4.6	1.3	39.2	サヌカイト	

第31図　外環濠出土石器２

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S10	ＳＤ－Ａ６－01	楔形石器	6.3	4.6	1.7	40.5	サヌカイト	
S11	ＳＤ－Ａ５－05	スクレイパー	4.5	6.4	1.3	40.2	サヌカイト	
S12	ＳＤ－Ａ１－02	スクレイパー	4.0	4.7	0.5	12.2		
S13	ＳＤ－Ａ６－01	楔形石器（打製石斧）	5.1	3.4	1.5	23.1	サヌカイト	
S14	ＳＤ－Ａ５－05	スクレイパー	5.0	7.1	1.2	34.0	サヌカイト	先端部に抉り？

第32図　外環濠出土石器３

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S15	ＳＤ－Ａ５－05	スクレイパー	6.3	12.8	1.4	146.2	サヌカイト	
S16	ＳＤ－Ａ５－05	磨石、凹石	6.6	5.8	5.3	34.46	砂岩	

第33図　内環濠出土石器１

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S17	ＳＤ－Ａ１－03	石鏃	2.1	1.4	0.4	0.8	サヌカイト	平基式
S18	ＳＤ－Ａ１－03	スクレイパー	3.8	5.0	0.7	17.4	サヌカイト	
S19	ＳＤ－Ａ１－03	スクレイパー	4.2	5.2	0.9	22.2	サヌカイト	
S20	ＳＤ－Ａ１－03	たたき石	10.3	7.0	4.9	661.3	砂岩	

第34図　内環濠出土石器２

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S21	ＳＤ－Ａ２－06	楔形石器	4.4	4.5	1.0	23.9		
S22	ＳＤ－Ａ２－06	スクレイパー	4.8	4.8	0.7	14.3		
S23	ＳＤ－Ａ１－03	石鏃	7.0	6.3	1.7	71.2	サヌカイト	摩滅、先端
S24	ＳＤ－Ａ５－06	打製石斧	6.0	12.2	1.3	106.4	サヌカイト	両側部に抉り

第35図　Ａ６区包含層出土石器

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S25	Ａ６区包含層	石鏃	1.8	0.9	0.2	0.4	サヌカイト	基部式
S26	Ａ６区包含層	石鏃	1.6	1.0	0.1	0.5	サヌカイト	

S-27	A-6区包含層	石鏃	2.2	1.6	0.2	1.0	サヌカイト	凹基式、無茎二等辺三角形
S-28	A-6区包含層	石錐	5.0	1.9	0.3	3.7	サヌカイト	
S-29	A-6区包含層	石鏃	4.2	2.3	4.0	4.6	サヌカイト	
S-30	A-6区包含層	石錐	8.5	3.7	1.2	76.5	結晶片岩	

第46図　SK－A2　05出土石器

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S-31	SK　A2　05	石錐先端？	2.9	3.4	1.2	11.0		
S-32	SK－A2－05	石錐（未製品）	4.1	1.6	0.6	4.0		
S-33	SK－A2－05	スクレイパー	3.8	4.5	1.0	18.6		
S-34	SK－A2－05	石錐	2.7	1.6	0.3	1.4		
S-35	SK－A2－05	打製石斧？	5.8	8.2	0.9	34.3		

第51図　A区出土石器1

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S-36	SP　A2　01	磨製石斧	25.9	5.0	4.8	2,200	サヌカイト	

第52図　A区出土石器2

No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S-37	SK－A2－09	石鏃	2.2	1.9	0.4	0.9	サヌカイト	
S-38	SP－A2－67	石鏃	2.6	1.7	0.5	1.2	サヌカイト	凹基式
S-39	SK－A2－01	石錐	2.0	1.8	0.4	1.3	サヌカイト	先端部
S-40	SK－A2－03	石錐	2.3	2.0	0.3	1.0	サヌカイト	未成品
S-41	SP　A2　44	石錐	2.9	1.9	0.5	1.6	サヌカイト	平基式
S-42	SK－A2－08	石鏃	2.4	1.5	0.4	0.7	サヌカイト	凹基式
S-43	SD－A2－16	石錐	3.5	1.7	0.9	5.8	サヌカイト	尖基式
S-44	SP－A2－02	楔形石器	3.5	6.0	1.5	44.6	サヌカイト	
S-45	SX－A2－09	打製石斧	5.2	6.8	1.1	40.2	サヌカイト	
S-46	SP－A2－67	打製石斧	4.3	9.0	1.2	65.0	サヌカイト	背面、上側辺自然面を残す

第53図　A2区遺構上面精査中出土石器

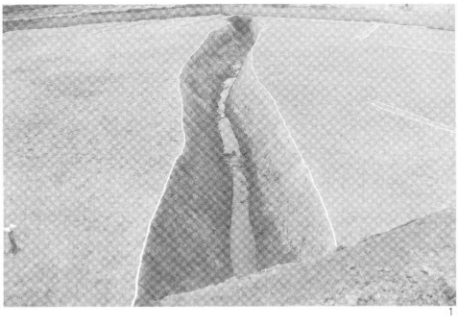
No	出土位置	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	石材	備考
S-47	A2区遺構上面精査中	石鏃	2.1	1.3	0.3	0.6	サヌカイト	平基式
S-48	A2区遺構上面精査中	石鏃	1.8	2.0	0.5	1.5	サヌカイト	凹基式
S-49	A2区遺構上面精査中	石錐	3.0	1.7	0.6	1.5	サヌカイト	平基式
S-50	A2区遺構上面精査中	石錐	2.3	1.6	0.5	1.3	サヌカイト	平基式
S-51	A2区遺構上面精査中	石鏃	2.6	1.4	0.3	0.9	サヌカイト	平基式
S-52	A2区遺構上面精査中	石錐（未製品）	2.8	1.6	0.3	1.3	サヌカイト	凹基式
S-53	A2区遺構上面検出中	石鏃	2.1	1.9	0.5	1.1	サヌカイト	凹基式、先端部欠損
S-54	A2区遺構上面精査中	石錐	2.9	2.0	0.6	1.4	サヌカイト	平基式、錐部に使用
S-55	A2区遺構上面精査中	石錐	3.3	1.6	0.7	3.0	サヌカイト	凹基式、錐部に使用
S-56	A2区遺構上面検出中	石鏃	2.5	1.9	0.3	0.8	サヌカイト	凹基式
S-57	A2区遺構上面精査中	石錐（未製品）	2.6	1.7	0.65	2.3	サヌカイト	
S-58	A2区遺構上面精査中	石鏃	2.2	2.9	0.5	2.3	サヌカイト	
S-59	A2区遺構上面精査中	打製石斧？	8.1	10.4	1.2	71.8	サヌカイト	縦長剥片を、厚く、欠損

鬼無藤井遺跡出土木製品観察表

No	登録番号	出土地区	出土	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	備考
W1	22	SK-B3-01	横槌頭	8.3	9.1	0.7	柳原会の名の由来 複合型（木目） 実測 型式名 型うるし
W2	38	SK-B3-01	板	12.5	2.7	0.8	
W3	35	SK-B3-01	塊	15.3	(2.6)	1.2	
W4	6	SK-B3-01	箆	(16.2)	2.0	0.6	柄、上方に切り込を入れ曲 了層に結合の為の切込 型うるし
W5	13	SX-B3-01	容器底	11.8以上		厚底 (2.5)	木目の走向が残る
W6	32	SK-B3-01	板	(8.8)	3.6	0.5	
W7	20	SX-B3-01	杭	(12.0)	3.7	1.0	先端を尖型に加工した跡 うるし
W8	7	SK-B3-01	自然物	(17.7)	(5.9)	1.2	横方向に枝（茎）と接合した自然物の状況
W9	29	SK-B3-01	底付鉢	底径6.6	(19.7)	外径8.3	口縁を欠損，内面となる方に明瞭な段を入れまるく仕上げ底面に穿孔
W10	23	SK-B3-01	加工木	(9.4)	(2.7)	1.4	横方向に先細状
W11	37	SK-B3-01	加工木				
W12	33	SK-B3-01	加工木	(20.5)	5.0	1.1	
W13	10	SK-B3-01	加工木	(17.7)	1.5)	(1.0)	
W14	27	SX-B3-01	加工木	(19.1)	19.7	1.0	板状
W15	2	SK-B3-01	自然	23.6	23.8	0.9	角辺3箇所の枝（木）の痕 最高に樹の成育個
W16	28	SX-B3-01	加工木	16.1	7.6	0.8	底側半面「開閉」と材より先と分 及び断面
W17	26	SK-B3-01	加工木	27.5	(5.5)	0.9	壁状に加工，2本と接合か？
W18	36	SK-B3-01	杭	(36.1)		杭 (1.9)	
W19	40	SK-B3-01	加工木	(17.4)		杭 (2.0)	
W20	21	SK-B3-01	加工木	(17.2)		杭 (4.8)	
W21	15	SX-B3-01	部材	12.6	1.9 1.3 0.5	1.3	一端は尖らせ，他の一端を平坦状にする
W22	39	SK-B3-01	杭	(7.6)		杭 (2.0)	
W23	35	SK-B3-01	加工木	(12.3)	(4.4)	(4.2)	
W24	9	SK-B3-01	部材	13.3	(1.7)	1.3	短辺部に被状の痕跡
W25	12	SK-B3-01	加工木	8.7	(4.3)	1.5	両面に切断痕
W26	7	SX-B3-01	角材等	20.4	6.0	2.6	ふつうう 辺をもたない長楕状 分は欠損
W27	11	SK-B3-01	加工木	(5.2)	(9.8)	4.9	両面に切断痕
W28	14	SX-B3-01	加工木	54.8		杭6.2	
W29	31	SK-B3-01	加工木	64.8		杭7.2	
W30	30	SK-B3-01	建築部材	(96.6)		杭5.7	一面は平坦に，先端に納をうけ
W31	8	SK-B3-01	杭	56.8		杭5.9	
W32	24	SK-B3-01	加工木	(36.7)	20.6	2.3	加工は平面状になるように加工
W33	16	B3区ピット群	建材	(30.0)	(7.7)	6	
W34	17	B3区ピット群	杭材	(19.0)	(9.8)	(8.1)	
W35	1	B3区ピット群	杭	(26.0)		杭5.2	
W36	3	B3区ピット群	建材	27.0	9.6	9.0	

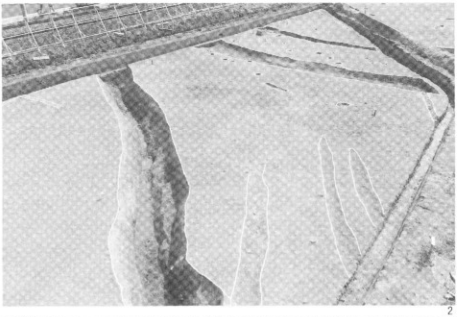
写真図版

SD－A1－01



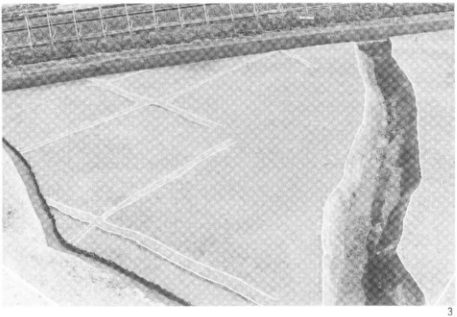
1

A1区南半部



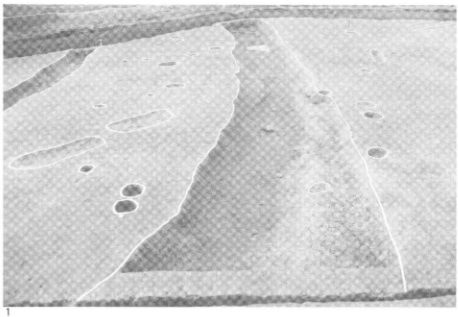
2

A1区水田跡



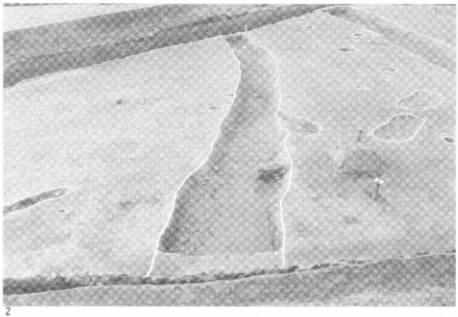
3

図版 2



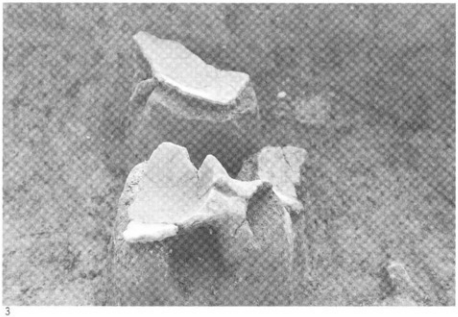
1

ＳＤ－Ａ１－02



2

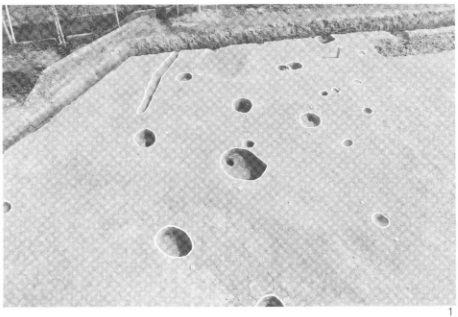
ＳＤ－Ａ１－03



3

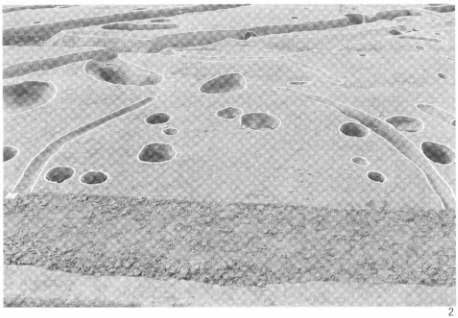
環濠遺物出土状況

SH－A 2－01



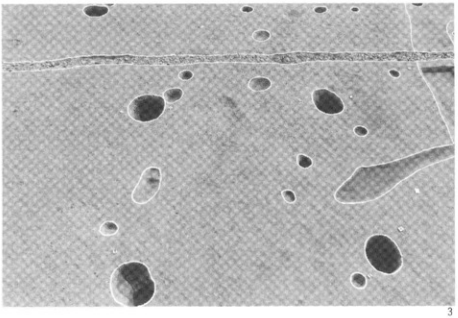
1

SH－A 2－03



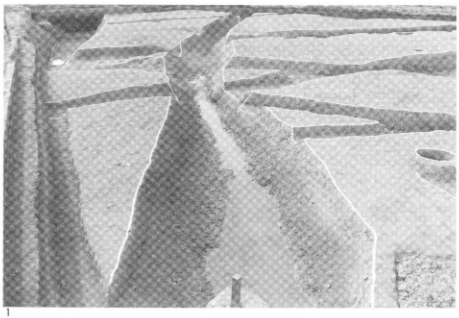
2

SB－A 2－01



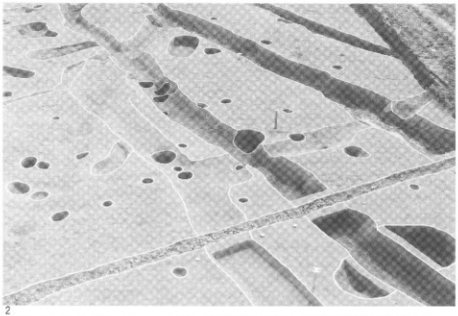
3

図版 4



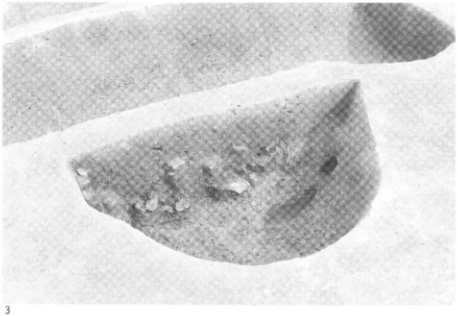
1

SD－A 2－06



2

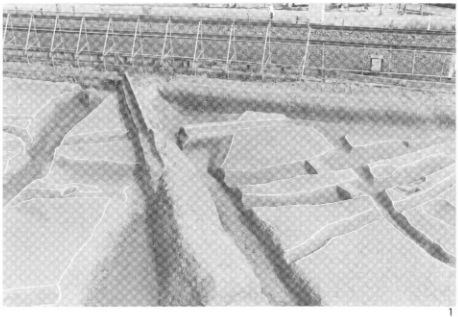
A 2 区中央部



3

SK－A 2－05

SD－A2－07



1

SD－A2－02，04
（A3区より）

2

SD－A3－09

3